令和4年版

消防年報



仙南地域広域行政事務組合消防本部 令和5年7月刊行

はじめに

この「消防年報」は、令和4年中における仙南地域広域 行政事務組合消防本部の消防行政、火災救急等の消 防業務の現況を集録し、当組合の消防事情を広く一般に 紹介することを目的に編集したものです。

この年報が、消防関係者はもとより、広くあらゆる方面でご 活用いただき、地域住民の皆さまの防災に対する認識と理 解を更に深めていただけることを願うものです。

令和5年7月

仙南地域広域行政事務組合消防本部

令和五年 重 点 推 進

事

項

救 急 組医 織療 のに 枠お をけ 超る

 \mathcal{O} 強

ż た 連 携 強

化

防象 火地 指域 導等 **のへ** 実の

施

重

点

防

火

指

導

対

災

害

対

応

能

力

化

仙南地域広域行政事務組合消防本部の一目統計

構成団体	面 積	人口	世帯数
2市7町	1,551.40 km²	162,116 人	69,769 世帯
白石市角蔵 下市一人河原町大河町町町村田町町県町町町九本	白石市 286.48 k㎡ 角田市 147.53 k㎡ 蔵王町 152.83 k㎡ 七ヶ宿町 263.09 k㎡ 大河原町 24.99 k㎡ 村田町 78.38 k㎡ 柴田町 54.03 k㎡ 川崎町 270.77 k㎡ 丸森町 273.30 k㎡	白石市 31,746 人 角田市 27,088 人 蔵王町 11,175 人 七ヶ宿町 1,233 人 大河原町 23,586 人 村田町 10,161 人 柴田町 36,809 人 川崎町 8,210 人 丸森町 12,108 人 ※R5年3月末現在	白石市 14,142 世帯 角田市 11,441 世帯 蔵王町 4,554 世帯 七ヶ宿町 602 世帯 大河原町 10,371 世帯 村田町 4,073 世帯 柴田町 16,251 世帯 川崎町 3,396 世帯 丸森町 4,939 世帯 ※R5年3月末現在

(R5年4月1日現在)

消防予算	署 所	職員数	団 員 数
2,277,160 千円	消防本部 1 (4課8係)	実人員230名	9団55分団
住民一人当たり 14,046 円	消防署 4	(内女性8名)	計 3,280名
(R5年度当初予算、消防団事	出張所 5	(内再任用8名)	消防団事務については、各構成
務を除く)	派出所 1	※職員定数 233名	市町にて実施しております

(R5年4月1日現在)

ポンプ車・水槽車	救急車	特殊車両	水利(公設)
消防ポンプ自動車 18 台 (普通 13 台 (うち非常用車1台) 救助資器材搭載 1 台 水槽付 4 台	高規格救急自動車 11 台 (うち非常用車1台)	指揮車 5台はしご車 2台 対助工作車 1台 化学車 1台 資機材搬送車 2台 支援車 1台 大援搬送車 1台 ハ型動力ポンプ付水槽車 1台	防火水槽 1,264 基

(R4年中)

火災件数	主な出火原因	3	救急件数	主な事	故種別
66 件 5.5日に1件の割合で発 生しています。	②たばこ ②コンロ	6 件 5 件 4 件	8,718 件 1日あたり23.9件の割合で 発生しています。	① 急病 ② 一般負傷 ③ 転院搬送 ④ 交通事故	5,802 件 1,079 件 1,010 件 479 件

(R4年中)

救助出動件数	主な救助出動種別		119番通報等受信件数	災害別受信状況		
124 件 3.3日に1件の割合で発 生しています。	 交通事故 その他の事故 建築物等による事故 水難事故 	61 件 30 件 22 件 9 件	12,462 件 1日あたり34.1件の通報 を受信しました。	火災 救急 その他の災害	132 件 8,281 件 250 件	

(R5年4月1日現在)

防火対象物数	危険	物施設数	民間防火組織数
防火対象物数 5,887 施設 3階以上の防火対象物数 466 施設	製造所 貯蔵所 取扱所	9 施設 572 施設 240 施設	婦人防火クラブ 355クラフ 49,800名 幼年消防クラブ 30クラフ 2,283名

1	総務編		IV	火災編	
	1 仙南地域広域行政事務組合の概況 (1) 圏域の位置・地勢等 (2) 組合の共同処理する事務 (3) 組合の機構 2 消防本部の沿革と管内の主な災害 3 歴代理事長・消防長 4 組織及び事務分掌 5 消防庁舎の概要 (1) 消防庁舎 (2) 署所の配置 (1) 間置状況と管轄人口、管轄世帯数 (2) 階級別年齢	2 3 10 11 12 12 12 13 13	2	 (1) 月別 (2) 市町別 (3) 月別発生件数の推移 (4) 時間帯別 (5) 原因別と損害額 	37 38 39 40 40 40
	(3) 階級別勤続年数 ······ (4) 年度別採用者数と退職者数 ······		V	救急編	
	 (4) 年度別採用有級と返職有級 (5) 派遣(定数外)職員の状況 (6) 職員の技能資格 (7) 職員の教育訓練機関での研修状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15 16 17 18 18		(1) 月別 2 (2) 市町別 4 (3) 救急隊別 4 (4) 時間帯別 4 (5) 曜日別・事故種別 4 (6) 傷病程度別 4 (7) 年齢区分別 4	43 44 44 45 46
Ι	予防編		2	(1) 発生市町と収容医療機関の所在地別の状況・・・・・	
	1 市町別防火対象物数 2 予防関係各種届受理状況 3 3階以上の防火対象物数(棟数) 4 建築同意事務処理状況 (1) 署別 (2) 用途別 5 市町別危険物施設数 6 危険物規制事務処理状況 7 立入検査実施状況 (1) 防火対象物 (2) 危険物施設 (3) 少量危険物施設等 8 火薬類関係事務処理状況 (1) 許可等事務 (2) 検査等事務 9 民間防火組織等の現況	24 25 25 26 26 27 27 28 28 28 29		(1) 月別発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	48 48 49 50 51 52 53 53 53
	(1) 防火クラブ等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29	1		54
	(2) その他の団体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29 29 30		 (1) 月別・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	54 55 55
Ⅲ	警防編 		2	D1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	56
	1 災害等の出動状況2 警防訓練実施状況3 各種調査及び教養訓練実施状況	31 31 31	VII	通信編	
	4 消防車両 (1) 配置状況 (2) 車両種別 (3) 令和4年度配備車両・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32 32 33		(1) 消防通信系統図(2) 無線施設等一覧(3) 通信回線構成(4) 消防緊急情報システム主要機器等一覧	58 58 59 60 60

(3) Net119着信状況 · · · · · 61

I 総務編

1 仙南地域広域行政事務組合の概況

(1) 圏域の位置・地勢等

本圏域は、宮城県の最南部に位置し、白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町の2市7町で構成されており、東部は亘理郡、岩沼市、名取市に、西部は蔵王連峰によって山形県に、南部は阿武隈山地によって福島県に、北部は仙台市にそれぞれ接しています。

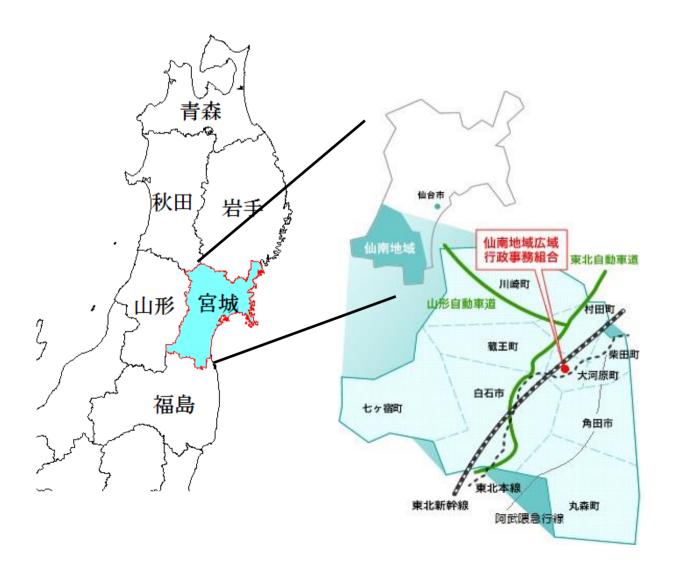
河川は、東部を流れる阿武隈川と蔵王連峰から流れる白石川が平野部の農耕地をうるおし、北部には仙台市の上水道の源となる釜房湖をもつ碁石川が流れています。

地勢は、圏域西部一帯の標高が高く、奥羽山脈蔵王連峰の熊野岳(標高1,841m)が主峰であり、 東に向かってなだらかな丘陵地帯が広がっています。一方、東部及び南部は阿武隈山地に囲まれ、 それぞれの丘陵地帯をぬって流れる阿武隈川及び白石川の流域には盆地が形成されています。

気候は、県内では比較的温暖な気象条件にありますが、地形及び河川の有無により、平野部と山間部とでは、気温、降雨量などにかなりの差がみられます。

圏域内には、東北自動車道、国道4号、国道349号、国道457号が南北に縦走し、東北横断自動車道(山形自動車道)、国道113号、国道286号が東西に横断しています、これらを幹線として県道、市町道及び農林道などの道路網が発達しています。

鉄道は、白石蔵王駅を有する東北新幹線やIR東北本線、阿武隈急行線により形成されています。

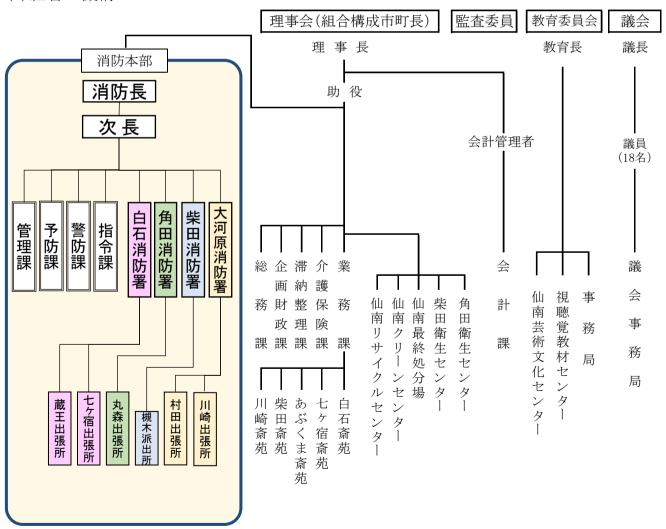


【I総務編】

(2)組合の共同処理する事務

- ① 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条の規定による視聴覚教材センターの設置、管理及び運営に関すること。(S46.4.1)
- ② 消防組織法及び消防法の規定による消防事務に関すること。ただし、消防団に関する事務を除く。 (S47.4.1)
- ③ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の3の規定による一般廃棄物処理施設の設置、管理運営に関すること。(S47.4.1)
- ④ 墓地、埋葬等に関する法律第10条の規定による火葬場の設置、管理及び運営に関すること。 (S47.4.1)
- ⑤ 文化交流広場の設置、管理及び運営に関すること。(H7.2.15)
- ⑥ 広域圏活性化プロジェクト中核施設の設置、管理及び運営に関すること。(H7.2.15)
- ⑦ 仙南広域圏の振興発展に資する事業の実施に関すること。(H23.4.1)
- ⑧ 介護保険法の規定による介護認定審査会の設置及び運営に関すること。(H11.8.1)
- ⑨ 知事の権限に属する液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律の規定による事務のうち構成市町において処理することとされた事務に関すること。(H12.4.1)
- ⑩ 知事の権限に属する火薬類取締法の規定による事務のうち構成市町において処理することとされた 事務に関すること。(H12.4.1)
- ① 地方税法の規定に基づき、構成市町が賦課徴収することとされている地方税に係る滞納事案のうち、 構成市町の長との協議により組合が処理することとなった事案に係る滞納整理に関すること。(H17.4.1)
- ⑩ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定による市町村審査会の設置及び運営に関すること。(H18.3.31)

(3)組合の機構



2 消防本部の沿革と管内の主な災害

年 月	沿	月	管内の主な災害等
昭和45年 8月	仙南地域広域行政事務組合設立		1970年
昭和47年 4月	消防本部を設置(本部、4消防署、4出張所、1分遣所、1派出所)し、消防業務を開始	1月	丸森町耕野 住宅火災 死者3名 1972年
	職員定数条例168名(実職員129名、消防ポンプ自動車10台、救急自動車3台)		
	救急隊を白石、角田、柴田消防署に設置		
9月	救急車配備(白石消防署)		
10月	消防ポンプ自動車5台配備(白石消防署蔵王出張所、同七ヶ宿分遣所、角田消防署丸		
	森出張所、大河原消防署、同川崎出張所)		
11月	白石消防署蔵王出張所、同七ヶ宿分遣所を新築完成		
昭和48年 3月	司令車(消防本部)、消防ポンプ自動車2台を配備(大河原消防署、同村田出張所)	1月	村田町大字村田字町 住宅火災 4棟全焼 1973年
	無線電話装置を設置(固定局8、基地局9)	5月	丸森町舘矢間 工場火災
4月	実職員数146名		
10月	指揮車7台配備(白石消防署蔵王出張所、同七ヶ宿分遣所、角田消防署丸森出張所、		
	大河原消防署、同村田出張所、同川崎出張所、柴田消防署)		
11月	東北自動車道の救急業務を開始		
昭和49年 2月	消防ポンプ自動車2台配備(角田消防署丸森出張所、柴田消防署)		1974年
3月	大河原消防署に救急隊を設置		
	大河原消防署村田出張所、同川崎出張所、角田消防署丸森出張所を新築		
4月	実職員数165名		
6月	救急車配備(白石消防署)		
9月	水槽付消防ポンプ自動車を配備(白石消防署蔵王出張所)		
10月	消防ポンプ自動車配備(白石消防署)		
昭和50年 4月	実職員数167名	3月	丸森町 丸舘中学校火災 校舎全焼 1975年
昭和51年 4月	実職員数168名	2月	角田市 製材所火災 全焼 1976年
		3月	七ヶ宿町 関中学校火災
		4月	川崎町大字本砂金字鷹/巣山 林野火災 42ha焼損
		5月	川崎町大字今宿字笹谷町 住宅火災 7棟全焼
昭和52年 4月	実職員数166名		1977年
11月	消防ポンプ自動車配備(白石消防署)		
12月	消防本部に特別消防隊を設置		
昭和53年 4月	消防本部を2課4係に改正、実職員数165名	6月	宮城県沖地震 1978年
9月	職員定数条例改正により消防職員175名となる	7月	大河原町 農薬散布用ヘリ火災
10月	消防ポンプ自動車更新(白石消防署)		
11月	水槽付消防ポンプ自動車を配備(角田消防署)	11月	白石市国道113号線小原温泉 土砂崩れ 死者7名
	救急車配備(大河原消防署)日本損害保険協会より寄附		
昭和54年 3月	司令車更新(消防本部)		1979年
4月	実職員数167名		
9月	指揮車更新(角田消防署丸森出張所)	9月	柴田町槻木 粗大ごみ捨て場火災 職員1名殉職
11月	救急車更新(角田消防署)		
昭和55年 4月	実職員数172名		1980年
8月	仙南地域広域行政事務組合総合庁舎新築により、消防本部及び大河原消防署を現在地に移		
	転		
10月	消防庁舎落成記念式典		
9月	指揮車更新(大河原消防署村田出張所、同川崎出張所)		
12月	24m級梯子付消防ポンプ自動車配備(大河原消防署)	12月	五六豪雪
昭和56年 4月	実職員数173名		1981年
	白石消防署新築、移転		
	消防ポンプ自動車更新(柴田消防署)、救急車更新(白石消防署、大河原消防署)		
	水槽付消防ポンプ自動車更新(白石消防署)		白石市 台風15号による洪水
12月	救助工作車を配備(消防本部)	12月	大河原町町向 建物火災 商店、住宅等7棟全焼
	大河原消防署川崎出張所救急自動車配備	<u> </u>	
昭和57年 3月	角田消防署増改築		1982年
4月	実職員数175名		
	指揮車更新(白石消防署、同蔵王出張所、角田消防署)		
	宮城県消防学校へ教官として1名派遣(S59.9.30まで)		
6 H	消防音楽隊を設置(消防本部)	1	

年 月	沿 革	月	管内の主な災害等
7月	消防ポンプ自動車更新(角田消防署)		
8月	救急車配備(大河原消防署)		
9月	職員定数条例改正により消防職員182名となる		
12月	白石消防署七ヶ宿分遣所増築		
召和58年 1月	24m級梯子付消防ポンプ自動車配備(白石消防署)		19834
3月	柴田消防署改築		
4月	実職員数182名		
9月	水槽付消防ポンプ自動車配備(柴田消防署)		
	救急車更新(白石消防署)		
11月	 16m級屈折梯子付消防ポンプ自動車配備(角田消防署)		
四和59年 1月	特別消防隊を白石消防署、角田消防署、大河原消防署に移す		1984
4月	実職員数179名		
11月	消防ポンプ自動車更新(角田消防署、大河原消防署)		
召和60年 2月	自石消防署東部詰所設置		19854
4月	実職員数180名	11月	蔵王町円田字駅内 住宅火災 1棟全焼 死者3名
	消防ポンプ自動車更新(白石消防署、角田消防署丸森出張所、大河原消防署、		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
-74	同川崎出張所:計4台)		
四和61年 4月	実職員数180名	1月	大河原町字新桜町 倉庫火災 1986年
	救急車更新(大河原消防署、柴田消防署)		台風10号による水害(消防車両1台流失)
	消防ポンプ自動車更新(白石消防署七ヶ宿分遣所、大河原消防署村田川崎出張所)	671	日本10分による水台(旧の年四1日加入)
	白石消防署蔵王出張所、大河原消防署川崎出張所庁舎補修		1987±
	指揮車更新(角田消防署丸森出張所)	9日	自石市 太平小学校火災 校舎1棟全焼
	実職員数180名	2/3	日石川 太平小子仪八次 仪吉1休主焼
	查察車配備(角田消防署)		
	防災車両(小型貨物車)寄附受納(日本防火協会)		
	通信指令室增改築、書庫増改築		
	雨塚山無線中継所新設		
	消防ポンプ自動車更新(大河原消防署、柴田消防署)		1000
	消防緊急情報システム設置工事完成運用開始		1988
4月	実職員数182名		
	消防本部消防課通信係を新設		
	消防緊急情報システム運用開始		
7月	查察車更新(大河原消防署、柴田消防署、白石消防署)	8月	蔵王町 台風による集中豪雨
	指揮車更新(大河原消防署川崎出張所)		
9月	消防ポンプ自動車更新(白石消防署)		
	梯子付消防ポンプ自動車分解整備(大河原消防署)		
	白石消防署東部詰所廃止		
12月	救急自動車更新(角田消防署)		
	消防ポンプ自動車更新(大河原消防署、柴田消防署)		
平成元年 3月	救急自動車寄附受納(宮城県共済農業協同組合連合会)		19894
4月	実職員数182名		
9月	水槽付消防ポンプ自動車更新(白石消防署蔵王出張所)	8月	台風13号による水害
	指揮車更新(柴田消防署)	11月	白石市福岡八宮 採石場事故
平成2年 3月	柴田消防署構內舗装補修		1990±
	救急自動車更新(白石消防署)		
4月	実職員数182名	4月	大河原町字桜町 連続放火事件(1夜7件発生)
5月	指揮車更新(角田消防署)		
平成3年 3月	消防ポンプ自動車更新(角田消防署丸森出張所)		19915
4月	実職員数181名	5月	角田市ロケットセンター ロケットエンジン試験爆発
8月	救急自動車寄附受納(日本防火協会)		事故
	柴田消防署槻木派出所移転新築		
10月	宮城県防災へリコプターの航空隊員として1名県派遣(H5.9.30まで)		
	消防ポンプ自動車更新(白石消防署)		
 平成4年 2月	指揮車更新(白石消防署)		1992±
	実職員数181名		
	指揮車更新(白石消防署蔵王出張所、白石消防署七ヶ宿分遣所、大河原消防署)		1993±
	18:7十~2/21日日日19:21日95-14月以71、日1日102日 E2 日71担/11、八円/5/111以1日/	- 1	1980-

年 月	沿 革	月	管内の主な災害等
9月	総合庁舎玄関庇改修、正門拡幅、国旗掲揚塔設置工事施工		
平成6年 3月	角田消防署庁舎内塗装改修工事施工		1994年
	司令車更新(消防本部)		
	救急自動車寄附受納(宮城県共済農業協同組合連合会より)		
	職員1名が救急救命士の資格を取得(組合初)		
4月	実職員数182名		
	宮城県消防学校へ教官として1名派遣(H8.3.31まで)		
8月	昇任試験制度導入(消防司令補・消防副士長)		
9月	化学消防ポンプ自動車寄附受納(白石消防署)日本損害保険協会より	9月	集中豪雨による水害
10月	水槽付消防ポンプ自動車更新(角田消防署)		
平成7年 3月	宮城県防災へリコプターの航空隊員として1名県派遣(H10.3.31まで)	2月	白石市 テレフォンカート 製造工場 危険物施設火災 1995年
4月	救急救命士1名資格取得(計2名)		
	実職員数182名		
8月	緊急消防援助隊登録(消火隊、救急隊各1隊)		
	資機材搬送車配備(柴田消防署)		
10月	白石消防署七ヶ宿分遣所火災予防用屋上看板設置工事		
平成8年 3月	組合初となる高規格救急自動車配備(白石消防署)	1月	強風による被害 1996年
	救急自動車更新(柴田消防署)		角田市高倉建物火災 (全焼6棟、林野10ha焼損)
4月	実職員数182名		
	仙南地域広域行政事務組合消防計画及び災害活動連携マニュアル策定		
	救急救命士1名資格取得(計3名)		
7月	白石消防署七ヶ宿分遣所に救急自動車配備		
	消防本部消防課通信係を通信指令室に組織改正		
	白石消防署蔵王出張所庁舎改修工事施工		
	救急救命士1名資格取得(計4名)		
	宮城県共済農業協同組合連合会より救急自動車寄附受納(大河原消防署)	1月	白石市 スキー場 危険物施設火災 1997年
1 ///(0 2/)	水槽付消防ポンプ自動車更新(白石消防署)	1273	7,000,000,000,000
	消防ポンプ自動車更新(柴田消防署槻木派出所)		
4月	実職員数182名		
-7.4	宮城県消防課へ1名派遣(H11.3.31まで)		
	略帽デザイン変更(キャップ導入)		
5月	総合庁舎講堂改修工事施工	5月	大河原町字中町 商店街火災(11棟焼損)
	消防査察車更新(角田消防署)	",	SCI 1/4/CT T T CT TENDED CONTROL TO THE SCI TENDED CONTROL TO THE SCIT
	水槽付消防ポンプ自動車更新(柴田消防署)		
	小型動力ポンプ付水槽車配備(大河原消防署)		1998年
1 107 171	消防指揮車更新(角田消防署丸森出張所)		
3 日	携帯電話・自動車電話からの119番通報受信開始		
071	消防查察車更新(大河原消防署)		
4 目	実職員数182名		
171	救急自動車更新(大河原消防署川崎出張所)	8月	豪雨による水害
7月	消防指揮車更新(大河原消防署村田出張所・川崎出張所)		伊具高等学校火災(実習棟全焼)
	水槽付消防ポンプ自動車配備(角田消防署丸森出張所)		自石市内連続放火(8件)
-	高規格救急自動車配備(角田消防署)		角田市稲置 グライダー墜落事故 1999年
1 /3/11 - 3/1	消防查察車更新(柴田消防署)	271	丸森町大内 鹿狼山林野火災(12.5ha焼損)
4 В	実職員数182名		八杯"[八下] 庇派山怀野八灰(12.5Hd/元]頁/
471	消防次長を次長に、消防署の次長を副署長に職名変更		
	消防署に救急係を設置	αН	川崎町支倉台 住宅火災 死者2名
		971	川崎町 又眉百 住七八次 死有2名
9日	宮城県消防学校教務部へ1名を派遣(H13.3.31まで) 救助工作車更新(大河原消防署)		
	消防查察車更新(白石消防署)		カ 赤町第章 住宅ル災 納長及び住宅9種が今棒 2000年
一,以14十 3月		2月	丸森町筆甫 住宅火災 納屋及び住宅2棟が全焼 2000年
4 17	消防指揮車更新(柴田消防署)		
4月	実職員数182名		
	組合規約一部変更(県からの移譲事務を共同処理事務に追加)		
5月	大河原消防署訓練塔改修工事施工		
	在四沙叶里北带承海北坡工事长工		
8月	角田消防署非常電源改修工事施工 宮城県防災ヘリコプターの航空隊員として1名県派遣(H16.3.31まで)		2001年

	沿 革	月	管内の主な災害等
7月	柴田消防署下水道切替工事施工		
区成14年 3月	高規格救急自動車配備(大河原消防署)	3月	丸森町字廻倉 次郎太郎山林野火災(161ha焼損) 2002年
4月	実職員数182名		
	組合規約一部変更(県からの移譲事務を共同処理事務に追加)		
6月	患者等搬送事業に対する指導及び認定に関する要綱制定		
10月	通信管理棟新築及び消防緊急通信指令施設完成、運用開始	12月	大河原町 自動車解体工場火災
Z成15年 2月	組合規約一部改正施行(消防費に関する負担金の拠出方法の変更)		2003年
3月	24m級はしご付消防ポンプ自動車を30m級梯子付消防自動車に更新(大河原消防署)		
	高規格救急自動車配備(柴田消防署)		
	消防ポンプ自動車更新(角田消防署・大河原消防署)		
	消防指揮車更新(白石消防署蔵王出張所)		
	消防查察車更新(白石消防署)		
	仙南地域メディカルコントロール協議会設置		
4月	定数条例改正となり消防の事務部局の職員が206名となる		
	実職員数188名		
	救急自動車配備(角田消防署丸森出張所)		
12月	白石消防署庁舎内壁塗装工事		
成16年 2月	消防ポンプ自動車更新(白石消防署・角田消防署)		2004年
	消防指揮車更新(大河原消防署)		
3月	宮城県防災へリコプターの航空隊員として1名県派遣(H19.3.31まで)		
4月	実職員数188名	4月	川崎町大字今宿 連続不審火(3件)
	初となる女性消防職員1名 (救急救命士)を採用	6月	東北自動車道上り線において大型車とRV車の追突
10月	女子仮眠室整備工事施工(大河原消防署)	0,1	事故により死傷者5名
		11月	丸森町大内金ヶ作 林野火災(9a焼損)
成17年 2月	消防課に救急係設置	1月	丸森町大内 豪雪により集落孤立 2005年
3月	高規格救急車自動車配備(大河原消防署川崎出張所)		-
	消防ポンプ自動車更新(大河原消防署・白石消防署七ヶ宿分遣所)		
	消防指揮車更新(消防本部・白石消防署七ヶ宿分遣所)		
4月	実職員数192名(条例定数206名)		
	救急自動車配備(白石消防署蔵王出張所)	5月	村田町菅生二流 林野火災 30ha焼損
	*·•·		台風11号による被害(一部破損1棟、床上浸水2
		8月	棟、床下浸水10棟)
成18年 3月	高規格救急自動車配備(白石消防署七ヶ宿分遣所)		2006⊈
	消防ポンプ自動車更新(大河原消防署村田出張所・大河原消防署川崎出張所)		
4月	実職員数193名(条例定数206名)	4月	自石市食品工場 一酸化炭素中毒事故(9名負傷)
	女性消防職員1名採用(計2名)		白石市煙火消費(花火大会)事故
			大雨被害(床上浸水3棟、床下浸水40棟)
10月	救急救命士による薬剤投与運用開始(宮城県メディカルコントロール協議会認定救命士2名)		低気圧による被害(床上浸水3棟、床下浸水6棟)
10/1		12/1	因从上1000000000000000000000000000000000000
元成19年3月			2007年
成19年 3月			2007年
	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署)		2007
成19年 3月 4月	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署) 実職員数199名(条例定数206名)	7日	
	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署)	7月	台風4号の接近に伴う被害(白石市小久保平において大 規模地滑りが発生し、14世帯35名が孤立した他、一部
	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署) 実職員数199名(条例定数206名)	7月	台風4号の接近に伴う被害(白石市小久保平において大
	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署) 実職員数199名(条例定数206名) 女性消防職員1名採用(計3名) 通信指令室を指令課に、白石消防署七ヶ宿分遣所を白石消防署七ヶ宿出張所に組織改正	7月	台風4号の接近に伴う被害(白石市小久保平において大 規模地滑りが発生し、14世帯35名が孤立した他、一部
	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署) 実職員数199名(条例定数206名) 女性消防職員1名採用(計3名) 通信指令室を指令課に、白石消防署七ヶ宿分遣所を白石消防署七ヶ宿出張所に組織改正 消防長の階級を消防監から消防正監に改正		台風4号の接近に伴う被害(白石市小久保平において大規模地滑9が発生し、14世帯35名が孤立した他、一部破損4棟、床上浸水4棟、床下浸水36棟
Z成19年 3月 4月	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署) 実職員数199名(条例定数206名) 女性消防職員1名採用(計3名) 通信指令室を指令課に、白石消防署七ヶ宿分遣所を白石消防署七ヶ宿出張所に組織改正 消防長の階級を消防監から消防正監に改正 主幹及び主査並びに出張所に第一係及び第二係を新設	8月	台風4号の接近に伴う被害(白石市小久保平において大規模地滑りが発生し、14世帯35名が孤立した他、一部破損4棟、床上浸水4棟、床下浸水36棟 白石市煙火消費(花火大会)事故
4月	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署) 実職員数199名(条例定数206名) 女性消防職員1名採用(計3名) 通信指令室を指令課に、白石消防署七ヶ宿分遣所を白石消防署七ヶ宿出張所に組織改正 消防長の階級を消防監から消防正監に改正 主幹及び主査並びに出張所に第一係及び第二係を新設 宮城県消防学校教務部へ1名を派遣(H21.3.31まで)	8月	規模地滑りが発生し、14世帯35名が孤立した他、一部 破損4棟、床上浸水4棟、床下浸水36棟
4月	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署) 実職員数199名(条例定数206名) 女性消防職員1名採用(計3名) 通信指令室を指令課に、白石消防署七ヶ宿分遣所を白石消防署七ヶ宿出張所に組織改正 消防長の階級を消防監から消防正監に改正 主幹及び主査並びに出張所に第一係及び第二係を新設 宮城県消防学校教務部へ1名を派遣(H21.3.31まで) 高規格救急自動車更新(白石消防署)	8月	台風4号の接近に伴う被害(白石市小久保平において大規模地滑りが発生し、14世帯35名が孤立した他、一部破損4棟、床上浸水4棟、床下浸水36棟 白石市煙火消費(花火大会)事故 台風9号の接近に伴う被害(負傷者2名、全壊1棟、半壊1棟、一部破損3棟、床上浸水4棟、床下浸水72棟)
4月 6月 10月	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署) 実職員数199名(条例定数206名) 女性消防職員1名採用(計3名) 通信指令室を指令課に、白石消防署七ヶ宿分遣所を白石消防署七ヶ宿出張所に組織改正 消防長の階級を消防監から消防正監に改正 主幹及び主査並びに出張所に第一係及び第二係を新設 宮城県消防学校教務部へ1名を派遣(H21.3.31まで) 高規格救急自動車更新(白石消防署) 白石消防署仮眠室等改修工事	8月 9月 12月	台風4号の接近に伴う被害(白石市小久保平において大規模地滑りが発生し、14世帯35名が孤立した他、一部破損4棟、床上浸水4棟、床下浸水36棟 白石市煙火消費(花火大会)事故 台風9号の接近に伴う被害(負傷者2名、全壊1棟、半壊1棟、一部破損3棟、床上浸水4棟、床下浸水72棟) 村田町沼辺方作 鋳造工場 爆発火災
4月 6月 10月 ² 成20年 1月	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署) 実職員数199名(条例定数206名) 女性消防職員1名採用(計3名) 通信指令室を指令課に、白石消防署七ヶ宿分遣所を白石消防署七ヶ宿出張所に組織改正 消防長の階級を消防監から消防正監に改正 主幹及び主査並びに出張所に第一係及び第二係を新設 宮城県消防学校教務部へ1名を派遣(H21.3.31まで) 高規格救急自動車更新(白石消防署) 白石消防署仮眠室等改修工事 高規格救急自動車配備(角田消防署丸森出張所)	8月 9月 12月	台風4号の接近に伴う被害(白石市小久保平において大規模地滑りが発生し、14世帯35名が孤立した他、一部破損4棟、床上浸水4棟、床下浸水36棟 白石市煙火消費(花火大会)事故 台風9号の接近に伴う被害(負傷者2名、全壊1棟、半壊1棟、一部破損3棟、床上浸水4棟、床下浸水72棟)
4月 6月 10月 成20年 1月	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署) 実職員数199名(条例定数206名) 女性消防職員1名採用(計3名) 通信指令室を指令課に、白石消防署七ヶ宿分遣所を白石消防署七ヶ宿出張所に組織改正 消防長の階級を消防監から消防正監に改正 主幹及び主査並びに出張所に第一係及び第二係を新設 宮城県消防学校教務部へ1名を派遣(H21.3.31まで) 高規格救急自動車更新(白石消防署) 白石消防署仮眠室等改修工事 高規格救急自動車配備(角田消防署丸森出張所) 消防査察車更新(大河原消防署)	8月 9月 12月	台風4号の接近に伴う被害(白石市小久保平において大規模地滑りが発生し、14世帯35名が孤立した他、一部破損4棟、床上浸水4棟、床下浸水36棟 白石市煙火消費(花火大会)事故 台風9号の接近に伴う被害(負傷者2名、全壊1棟、半壊1棟、一部破損3棟、床上浸水4棟、床下浸水72棟) 村田町沼辺方作 鋳造工場 爆発火災
6月 10月 成20年 1月 3月	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署) 実職員数199名(条例定数206名) 女性消防職員1名採用(計3名) 通信指令室を指令課に、白石消防署七ヶ宿分遣所を白石消防署七ヶ宿出張所に組織改正 消防長の階級を消防監から消防正監に改正 主幹及び主査並びに出張所に第一係及び第二係を新設 宮城県消防学校教務部へ1名を派遣(H21.3.31まで) 高規格救急自動車更新(白石消防署) 白石消防署仮眠室等改修工事 高規格救急自動車配備(角田消防署丸森出張所) 消防査察車更新(大河原消防署) 消防ポンプ自動車更新(白石消防署蔵王出張所)	8月 9月 12月	台風4号の接近に伴う被害(白石市小久保平において大規模地滑りが発生し、14世帯35名が孤立した他、一部破損4棟、床上浸水4棟、床下浸水36棟 白石市煙火消費(花火大会)事故 台風9号の接近に伴う被害(負傷者2名、全壊1棟、半壊1棟、一部破損3棟、床上浸水4棟、床下浸水72棟) 村田町沼辺方作 鋳造工場 爆発火災
4月 6月 10月 成20年1月	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署) 実職員数199名(条例定数206名) 女性消防職員1名採用(計3名) 通信指令室を指令課に、白石消防署七ヶ宿分遣所を白石消防署七ヶ宿出張所に組織改正 消防長の階級を消防監から消防正監に改正 主幹及び主査並びに出張所に第一係及び第二係を新設 宮城県消防学校教務部へ1名を派遣(H21.3.31まで) 高規格救急自動車更新(白石消防署) 白石消防署仮眠室等改修工事 高規格救急自動車配備(角田消防署丸森出張所) 消防査察車更新(大河原消防署) 消防ポンプ自動車更新(白石消防署蔵王出張所) 実職員数203名(条例定数206名)	8月 9月 12月	台風4号の接近に伴う被害(白石市小久保平において大規模地滑りが発生し、14世帯35名が孤立した他、一部破損4棟、床上浸水4棟、床下浸水36棟 白石市煙火消費(花火大会)事故 台風9号の接近に伴う被害(負傷者2名、全壊1棟、半壊1棟、一部破損3棟、床上浸水4棟、床下浸水72棟) 村田町沼辺方作 鋳造工場 爆発火災
6月 10月 成20年 1月 3月	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署) 実職員数199名(条例定数206名) 女性消防職員1名採用(計3名) 通信指令室を指令課に、白石消防署七ヶ宿分遣所を白石消防署七ヶ宿出張所に組織改正 消防長の階級を消防監から消防正監に改正 主幹及び主査並びに出張所に第一係及び第二係を新設 宮城県消防学校教務部へ1名を派遣(H21.3.31まで) 高規格救急自動車更新(白石消防署) 白石消防署仮眠室等改修工事 高規格救急自動車配備(角田消防署丸森出張所) 消防査察車更新(大河原消防署) 消防ポンプ自動車更新(白石消防署蔵王出張所) 実職員数203名(条例定数206名) 女性消防職員1名採用(計4名)	8月 9月 12月 1月	台風4号の接近に伴う被害(白石市小久保平において大規模地滑りが発生し、14世帯35名が孤立した他、一部破損4棟、床上浸水4棟、床下浸水36棟 白石市煙火消費(花火大会)事故台風9号の接近に伴う被害(負傷者2名、全壊1棟、半壊1棟、一部破損3棟、床上浸水4棟、床下浸水72棟) 村田町沼辺方作 鋳造工場 爆発火災 蔵王町平沢住宅火災(死者1名)
6月 10月 3月 4月	女子仮眠室シャワー設備設置工事(大河原消防署) 実職員数199名(条例定数206名) 女性消防職員1名採用(計3名) 通信指令室を指令課に、白石消防署七ヶ宿分遣所を白石消防署七ヶ宿出張所に組織改正 消防長の階級を消防監から消防正監に改正 主幹及び主査並びに出張所に第一係及び第二係を新設 宮城県消防学校教務部へ1名を派遣(H21.3.31まで) 高規格救急自動車更新(白石消防署) 白石消防署仮眠室等改修工事 高規格救急自動車配備(角田消防署丸森出張所) 消防査察車更新(大河原消防署) 消防ポンプ自動車更新(白石消防署蔵王出張所) 実職員数203名(条例定数206名)	8月 9月 12月 1月	台風4号の接近に伴う被害(白石市小久保平において大規模地滑りが発生し、14世帯35名が孤立した他、一部破損4棟、床上浸水4棟、床下浸水36棟 白石市煙火消費(花火大会)事故 台風9号の接近に伴う被害(負傷者2名、全壊1棟、半壊1棟、一部破損3棟、床上浸水4棟、床下浸水72棟) 村田町沼辺方作 鋳造工場 爆発火災

年 月	沿	月	管内の主な災害等
平成21年 2月	水槽付消防ポンプ自動車更新(白石消防署蔵王出張所)		2009年
3月	消防查察車更新(柴田消防署)		
4月	実職員数206名(条例定数206名)	4月	角田市島田 林野火災 80.83ha焼損、建物5棟焼損
	宮城県消防学校教務部へ1名を派遣(H23.4.30まで)		
12月	高規格救急自動車更新(角田消防署)	10月	白石市内 連続車両放火事件(14件発生)
	消防ポンプ自動車更新(角田消防署丸森出張所)		
平成22年 3月	消防訓練施設設置工事	3月	川崎町大字前川地内において連続不審 2010年
4月	実職員数211名(条例定数206名)		火発生(3件発生)
	女性消防職員1名採用(計5名)		
7月	連絡車配備(消防本部)		
10月	角田消防署仮眠室等改修工事		
12月	高規格救急自動車配備(白石消防署蔵王出張所)	12月	角田市 スクラップ工場火災
	※全署所に高規格救急車が配備となる。		
	消防ポンプ自動車更新(白石消防署)		大雨被害(床上浸水2棟、床下浸水14棟)
平成23年 2月	16m級屈折梯子付消防ポンプ自動車を救助資機材付消防ポンプ自動車に更新配備(角田消防		2011年
	署)	3月	- O = D - L - L - M
3月	耐震補強工事施工(角田消防署・柴田消防署)		□ ○東日本大震災 ・管内蔵王町、川崎町において震度6強を記録。
	宮城県防災へリコプターの航空隊員として1名県派遣(H27.3.31まで)		・死者3名、負傷者31名
4月	実職員数217名(定数外職員含む:条例定数206名)		よ・火災3件(村田町工場火災1件を含む)よ・全壊104棟、半壊1145棟、一部損壊6983棟
	女性消防職員2名採用(計7名)		・隣接消防応援協定に基づき、名取市、岩沼市、亘理地
	大河原消防署村田出張所新庁舎完成		区、相馬地区に対し、延べ62日間、82隊(280名)を派遣
5月	実職員数212名(定数外職員含む。)		し、423名の救出救助活動を実施した。
	※東日本大震災に伴う勤務延長職員の退職による。		
12月	高規格救急自動車更新(白石消防署)	9月	台風15号による被害(床上浸水45棟、床下浸水236棟)
平成24年 2月	消防指揮車更新(大河原消防署川崎出張所、角田消防署丸森出張所)		2012年
4月	実職員数212名(定数外職員含む。:条例定数206名)	4月	暴風(爆弾低気圧)により、交通事故や住家への被
	女性消防職員1名採用(計8名)		害が多発
	消防署に救急第一・第二係長を新設、出張所に庶務係長・消防第一係長・消防第二係長を新		
	設		
6月	消防緊急通信指令システム更新	6月	 川崎町神室岳にて山岳救助(1名滑落、2名遭難)
	角田消防署外壁改修工事		白石市内の東北自動車道下り線において、大型観光バ
	高規格救急自動車更新(大河原消防署)	-/-	スとトラックの追突事故により負傷者33名発生
平成25年 1月	消防指揮車更新(白石消防署・大河原消防署村田出張所)		2013年
2月	総務省消防庁より人員輸送車(マイクロバス)貸与(消防本部)		
3月	高規格救急自動車JA共済から寄贈(柴田消防署に更新配備)		
	24m級梯子付消防ポンプ自動車から25m級屈折はしご付消防自動車に更新配備(白石消防		
	署)		
	水槽付消防ポンプ自動車更新(角田消防署)		
4月	実職職員数216名(定数外職員含む。条例定数206名)	4月	 角田市佐倉 自動車部品製造工場マグネシウム火災
	消防救急無線(デジタル)運用開始		七ヶ宿町 建物火災 6棟焼損
	宮城県へ職員派遣【消防学校教務部:H27.3.31まで1名,H28.3.31まで1名】		
6月	大河原消防署川崎出張所新庁舎完成		
-,•	白石消防署蔵王出張所新庁舎移転完成	8月	大河原町煙火消費(花火大会)事故
12月	白石消防署隣接地の無償貸与(白石市より)を受け、訓練用敷地の拡張工事施工	-, -	
	化学消防ポンプ自動車更新(白石消防署)		2014年
1 // 120 1/1	資機材搬送車更新(柴田消防署)	1月	丸森町耕野屋敷入 建物火災(全焼3棟、山林3.8a
	消防查察車更新(白石消防署)	127	九採町耕野屋敷八 建初八次(主焼3株、山林3.8a 焼損)
2月	消防指揮車更新(柴田消防署)	2月	大雪による被害
2/1	太陽光発電装置設置工事(大河原消防署村田出張所·大河原消防署川崎出張所)	271	Nation of the state of the stat
3 ⊞	角田消防署丸森出張所新庁舎完成		
371	用 中		
4 FI	実職員数219名(定数外職員含む。条例定数206名)		
4月			
	消防本部の組織に関する規則一部改正施行(消防課を廃止し、予防課及び警防課を		
5 F	新設。予防課に予防係と危険物係、警防課には警防係と救急係をそれぞれ設置)	0.11	上海医时空相 口温629.54 安部1.6%
	緊急WEB通報システム運用開始	8月	大河原町字堤 日帰り温泉施設火災
	水槽付消防ポンプ自動車更新(白石消防署)		東北自動車道下り線にて自衛隊大型車両が横転 負傷者22名
11月	消防吏員綱紀粛正推進委員会設置	1	l

年 月	沿革	月	管内の主な災害等
12月	救急救命士の処置拡大(心肺停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、	9月	丸森町四重麦五地内の採石場で岩盤崩落事故(1名死
	血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与)運用開始。		亡)
	高規格救急自動車更新(大河原消防署川崎出張所)		
	火災予防条例及び同規則一部改正施行(屋外催しに係る防火管理等)		
	危険物屋内貯蔵所設置(白石消防署)		
	気象観測装置更新(通信管理棟)		
平成27年 2月	太陽光発電装置設置工事竣工(白石消防署藏王出張所・角田消防署丸森出張所)	1月	蔵王町 連続不審火発生(12件) 2015年
	消防指揮車更新(角田消防署)		
3月	救急業務に携わる職員の生涯教育に関する実施要綱制定		
4月	定数条例改正となり消防の事務部局の職員が233名となる	4月	蔵王山火口周辺警報発令(4/13~6/16)
	実職員数208名(定数外4名含む)		
10月	案内看板(電光式)設置工事(消防本部·大河原消防署)	9月	台風18号に伴う豪雨被害(消防車両2台水損)
成28年 1月	高規格救急自動車更新(白石消防署七ヶ宿出張所)		2016年
2月	水槽付消防ポンプ自動車更新(柴田消防署)	1月	丸森町越田 住宅火災 5棟全焼
	職員の提案に関する要綱制定		
3月	救助工作車更新(大河原消防署)	3月	村田町松崎 住宅火災 2棟全焼、6棟部分焼 死者3名
4月	実職員数215名(定数外職員含む。条例定数233名)	7月	蔵王山噴火警戒レベルの運用開始
	女性消防職員1名採用(計8名)、消防部局における初の再任用を実施(1名)		蔵王町 リサイクル工場火災
	宮城県へ職員派遣【消防課1名(2年間)、消防学校教務部1名(3年間)】	8月	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -
	消防活動規程制定		助隊として出動し、8月31日から9月9日まで、4隊
	火災調査書類作成要領制定		延べ37名を派遣(第3次隊まで)し、被災地区住 民の安否確認及び人命検索を実施した。
8月	岩手県へ緊急消防援助隊を派遣		氏の女台帷部及の人印候糸を夫旭した。
9月	大河原消防署仮眠室改修工事(半個室可)		
10月	特別救助隊用防火衣の導入		
	広報車更新(白石消防署蔵王出張所)		
	広報車更新(白石消防署七ヶ宿出張所)		
成29年 2月	高規格救急自動車更新(白石消防署)		2017年
	救急支援実施要綱制定(IPPA連携要綱)		
3月	消防ポンプ自動車更新(柴田消防署、角田消防署丸森出張所)		
	実職員数219名(定数外職員含む。条例定数233名)	5月	白石市越河五賀字町屋敷 住宅火災(全焼2棟、部分焼
-,,	消防応援計画策定	-, -	3棟、車両1台焼損)
8月	現場指揮活動要領制定	10月	■ 2000 (単一) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一) (単一)
	指揮隊車配備(消防本部:白石署にて運用)		大河原町内の自動車販売会社火災(全焼1棟、半焼1
12/1	高規格救急自動車更新配備(角田消防署丸森出張所)	12/1	棟、車両1台焼損)
成30年 1月		1月	蔵王山火口周辺警報(噴火警戒レベル2:1/30~ 2018年
2月	消防ポンプ自動車更新(角田消防署)		3/6)
3月	積水量を5tから10tに変更し、小型動力ポンプ付水槽車更新(大河原消防署)		
	宮城県防災へリコプターの航空隊員として1名県派遣(H33.3.31まで)		
	特定事業主行動計画策定		
4月	実職員225名(定数外職員含む)		
	宮城県へ職員派遣【消防課1名(2年間)】		
	緊急消防援助隊登録(1隊追加;大隊指揮隊、合計13隊)		
	重大違反対象物の公表制度施行		
	宮城県林野火災防ぎょ訓練実施(村田町菅生)		
6月	略帽(アポロキャップ)を夏冬兼用とし、デザイン変更		
7月	119番通報にかかる多言語対応委託業務締結		
	消防職員ハラスメント防止要綱制定		
9月			
11 F	駆け込み通報装置の設置運用開始(大河原消防署を除く全署所(槻木派出所を含む))		
11月			
· 出91年 0 P	高規格救急自動車更新(大河原消防署村田出張所)	0 -	此田町内の接牡根ぶ入陸 0010年
	消防ポンプ自動車更新(大河原消防署)	2月	柴田町内の遊技場が全焼 2019年
4月			
	宮城県へ職員派遣【消防学校教務部1名(3年間)】	-	
エート	令和元年度 都道府県違反是正アドバイザー消防本部登録		
	災害時における消防用水等の確保に関する協定締結(宮城県南生コンクリート協同組合)		
9月	指揮車更新(大河原消防署)	1	I

年 月	岁	月	管内の主な災害等
10月	令和元年東日本台風により丸森出張所が被災(床上浸水)	10月	令和元年東日本台風
	※隣接のまるもりふるさと館を間借りし、仮庁舎として業務を行った		
11月	救急車更新(角田消防署)		
	令和元年度違反是正の推進に係る実務研修【区分B】受入れ(山形県東根市・村山市から)		
	令和元年東日本台風 台風第19号の影響による記録的な大雨により、宮城県含む1都12県に対し、 丸森町において甚大な被害が発生。緊急消防援助隊を受援した。 ・人的被害(仙南管内)死者12名(丸森町10名,角田市1名,蔵王町1名)負 ・住宅被害 全壊137棟,半壊(大規模含む)2191棟,一部損壊1262棟,床上 ・宮城県内応援隊の受援 県内すべての消防本部から延べ214隊、733名。県防災航空隊、仙台市消 ・緊急消防援助隊の受援 仙台市消防局を統括指揮支援隊とし、指揮支援隊2隊(仙台市・新潟市 5航空隊(札幌・川崎・青森・岩手・山形)から延べ643隊、2323名の支持	傷者 浸水 防航 と	7名, 行方不明者1名 1027棟, 床下浸水1665棟 空隊から延べ9隊47名の支援を受ける。 地上隊 3 県大隊(青森・秋田・山形)及び
)·····	;
令和2年 4月	実職員235名(定数外職員を含む)		2020年
	宮城県へ職員派遣【消防課1名(2年間)】		
	令和元年東日本台風で被災した丸森出張所が復旧		
	予防技術資格者認定要綱改正(認定バッジの導入)		
	違反是正特別支援員制度要綱制定		
6月	新型コロナウイルス感染症患者の移送に関する協定締結		
	消防ポンプ自動車更新(白石消防署)		
12月	令和2年度違反是正の推進に係る実務研修【区分B】受入れ (福島県伊達地方消防組合から)		
令和3年 4月	実職員231名(定数外職員を含む)		2021年
	消防ポンプ自動車更新(白石消防署)		
	救急車更新(白石消防署蔵王出張所)		
	予防行政推進に係る取り組みに対し、消防庁長官表彰受賞		
10月	資機材搬送車配備(角田消防署)		
12月	消防ポンプ自動車更新(大河原消防署川崎出張所)		
令和4年 2月	救急車更新(白石消防署)		2022年
4月	実職員231名(定数外職員を含む)		
	宮城県へ職員派遣【消防課1名(2年間)、消防学校教務部1名(3年間)】		
7月	ドローン配備(消防本部)		
11月	支援車を配備(消防本部)	11月	スポーツランド菅生花火大会事故(火災)
12月	ポンプ自動車更新(大河原消防署村田出張所)		
令和5年 3月	救急車更新(大河原消防署)		2023年
4月	実職員230名(定数外職員を含む)		

3 歴代理事長・消防長

◎ 理 事 長

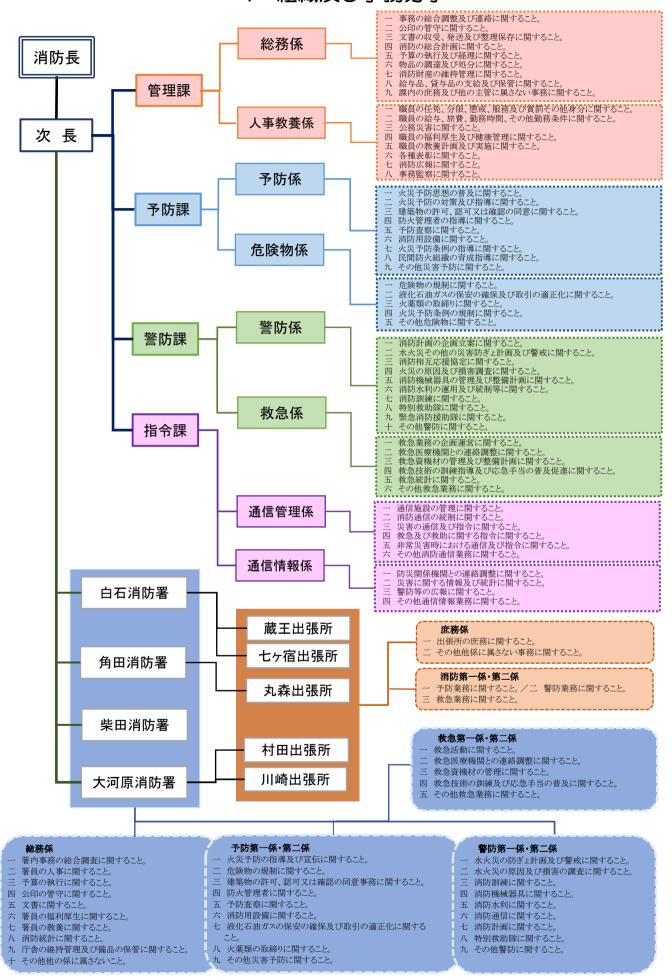
		氏		名	在 職 期 間
麻	生	寛	道	(白石市長)	昭和45年8月25日~昭和51年9月24日
三	文 字	正正	次	(角田市長)	昭和51年12月9日~昭和53年11月30日
大	平	良	治	(村田町長)	昭和53年12月13日 ~ 昭和58年5月24日
浅	Ш	純	直	(角田市長)	昭和58年5月25日~昭和63年8月9日
Ш	井	貞	_	(白石市長)	昭和63年8月13日~平成16年11月13日
佐	藤	清	抬	(角田市長)	平成16年12月8日~平成20年8月9日
風	間	康	静	(白石市長)	平成20年9月1日~平成28年11月13日
滝	口		茂	(柴田町長)	平成28年12月2日 ~ 現在に至る

- ※管理者制度 昭和45年8月25日~昭和53年3月31日
- ※理事会制度 昭和53年4月1日~

〇 消 防 長

	ノ <u>海</u> 氏	<u></u>	又	階	当 級	等		在 職 期 間
麻	生	寛	道	管	理	- 1	者	昭和47年4月1日~昭和49年7月31日
井	上	兵	衛	消	防	臣		昭和49年8月1日~昭和52年3月31日
佐	藤		誠	消	防	臣	<u></u> 出	昭和52年4月1日~昭和53年4月7日
斎	藤	当 五	郎	消	防	臣	<u></u>	昭和53年4月12日~平成元年2月28日
伊	藤	三	壽	消	防	臣	<u></u> 出	平成元年3月1日~平成5年3月31日
門	間		真	消	防	臣	<u></u> 出	平成5年4月1日~平成8年3月31日
渡	邉	信	英	消	防	臣		平成8年4月1日~平成12年3月31日
鈴	木	丈	夫	消	防	E		平成12年4月1日~平成14年3月31日
及	Ш	悦	夫	消	防	胃		平成14年4月1日~平成16年3月31日
加	藤		建	消	防	Ē		平成16年4月1日~平成18年3月31日
澤	田	良	雄	消消	<u>防</u> 防	<u></u> 正	监监	平成18年4月1日~平成19年3月31日 平成19年4月1日~平成20年3月31日
近	江	正	人	消	防	正	E L	平成20年4月1日~平成21年3月31日
水	戸	政	則	消	防	正	上	平成21年4月1日~平成22年3月31日
島	貫	孝	行	消	防	正	E L	平成22年4月1日~平成23年4月30日
大	松	敏	<u></u>	消	防	正	左	平成23年5月1日~平成26年3月31日
宍	戸	克	美	消	防	正	上	平成26年4月1日~平成27年3月31日
佐	藤	義	信	消	防	正	E L	平成27年4月1日~平成29年3月31日
咲	間	定	実	消	防	正	는 IL	平成29年4月1日~令和2年3月31日
村	上	雅	浩	消	防	正	左	令和2年4月1日~令和3年3月31日
佐	4 7	木保	方	消	防	正	E i	令和3年4月1日 ~ 現在に至る

4 組織及び事務分掌



5 消防庁舎の概要

(1)消防庁舎

	本部署所等別	所 在 地	建築年月 (増改築年月)	構造		建築延面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)
	消防本部	大河原町字新青川1番地の1	昭55. 8 (昭63. 11)	鉄骨鉄筋コンクリート造	3階建	3,107.51	6,644.63
消	通信管理棟		平14. 2	鉄筋コンクリート造	平屋建	423.72	
防	太陽の村基地局	柴田郡村田町大字沼辺字上ノ山1-4	平24. 10	鉄骨・一部外壁アルミ板造	平屋建	23.23	926.58
本部	支倉基地局	柴田郡川崎町大字支倉字殿上山地内	平24. 10	鉄骨・一部外壁アルミ板造	平屋建	23.23	1,818.84
μβ	離森基地局	伊具郡丸森町筆甫字川下二地内	平24. 10	鉄骨・一部外壁アルミ板造	平屋建	23.23	1,111.10
	雨塚山基地局	白石市小原字雨塚山地内	平24. 10	鉄筋コンクリート造	平屋建	20.69	251.44
	大萩山基地局	白石市郡山字大萩山6番地の1	平24. 10	鉄筋コンクリート造	平屋建	27.49	116.00
白石	本署	白石市城北町4番2号	昭56.4	鉄筋コンクリート造	2階建	837.49	1,480.84
1 消防	蔵王出張所	蔵王町大字円田字谷地76番2	平25. 7	木造一部鉄骨造	平屋建	471.80	2,090.70
署	七ヶ宿出張所	七ヶ宿町字関126番地	昭47. 11 (昭57. 12)	鉄筋コンクリート造	平屋建	191.08	524.00
角田消	本署	角田市角田字大坊41番地	昭43. 7 (昭57. 3)	鉄筋コンクリート造	2階建	830.78	1,104.76
防署	丸森出張所	丸森町字鳥屋82番地1	平26. 3	木造一部鉄骨造	2階建	465.52	1,055.00
柴田消	本署	柴田町船岡東四丁目6番2号	昭43. 10 (昭58. 3)	鉄筋コンクリート造	2階建	698.39	1,461.21
防署	槻木派出所	柴田町槻木下町二丁目7番36号	平3.8	軽量鉄骨造	平屋建	50.78	163.35
大河	本署	大河原町字新青川1番地の1	_	_		_	消防本部 併設
原消	村田出張所	村田町大字村田字西田56番地の1	平23. 4	木造一部鉄骨造	平屋建	396.50	1,240.97
防署	川崎出張所	川崎町大字前川字町尻11番地の1	平25. 7	木造一部鉄骨造	平屋建	393.12	1,373.42



6 消防職員の現況

(1)配置状況と管轄人口、管轄世帯数

(R5.4.1現在)

(- /	配直状派と官			目特									(4.15亿亿/
所	階級	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員	∄	管轄市町	管轄 人口 (R5.3.31)	管轄 世帯数 (R5.3.31)
	計	1	2	6	33	80 (2)	33 (1)	26	47 (7)	2	230 (10)	_	162,116	69,769
消	消防長·次長	1	1							2	-	_	_	
防	管 理 課			1	1	3 (2)			7 (7)	2	14 (9)	_	-	-
	予 防 課				2	1					3	_	-	-
本	警 防 課			1	2	1					4	-	-	-
部	指令課			1	2	6	1				10	_	-	_
白石	白石消防署		1		4	13	6	2	6		32	白石市	31,746	14,142
消防	蔵王出張所				2	6	1	3	5		17	蔵王町	11,175	4,554
署	七ヶ宿出張所				2	2	3	1	1		9	七ヶ宿町	1,233	602
角田消	角田消防署			1	4	12	8 (1)	2	3		30 (1)	角田市	27,088	11,441
防署	丸森出張所				2	5	4	1	5		17	丸森町	12,108	4,939
Ä	柴田消防署			1	4	10	4	6	5		30	柴田町	36,809	16,251
大河	大河原消防署			1	4	11	2	6	6		30	大河原町	23,586	10,371
原消	村田出張所				2	5	2	2	5		16	村田町	10,161	4,073
防署	川崎出張所				2	5	2	3	4		16	川崎町	8,210	3,396

^{※()}は県派遣及び研修中職員を再掲:宮城県(復興・危機管理部消防課、消防学校)へ消防司令補各1名、救急救命東京研修所へ消防士長1名、宮城県消防学校(初任総合教育)へ消防士7名

【Ⅰ総務編】

(2)階級別年齡 (R5 4 1現在)

(乙川省初	划牛齡								(R5.	4.1現在)
階級 年齢	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員	計
18								1		1
19								4		
20								3		2
21								8		Q Q
22								5		5
23								7		7
24								9		
25								<u> </u>		9
26							1	$\frac{3}{2}$		4 3 8 5 7 9 5 3 8
27							1	3		3
							5	3		8
28						2 2	12 (1)			14 (1)
29						<u>Z</u>	3 (1) 3			14 (1) 5 (1) 6
30						3	3			<u> </u>
31						5				5 5 12 (1)
32					F	5	-1			10 (1)
33					5	6 (1)	1			12 (1)
34					8	3			-	11
35					4	-			1	5
36					3	1 (1)	4 (4)			5 4 9 (3) 7 (1)
37					7 (1)	1 (1)	1 (1)			9 (3)
38					6	1 (1)				7 (1)
39					3	1				4 8 5 7
40					8					<u>8</u>
41					5					5
42					7					
43					4					4
44					3					3 3 6
45				-	3					3
46				3	3					
47				3						3
48				2	2					4
49				3 2 3 5					1 (1)	4 (1)
50										5
51				1	1					3 4 4 (1) 5 2 5
52				3	2					5
53			1							$\begin{array}{c c} 1 \\ \hline 4 \\ \hline 2 \\ \hline 4 \end{array}$
54			1	3 1 2						$\frac{4}{2}$
55				1	1					2
56			2	2						4
57										
58		1	1	3						5
59	1	1	1	4						7
60					2 ×	1 💥				3 ×
61					1 💥	_ ,_,				3 <u>%</u> 1 <u>%</u> 4 <u>%</u>
62					2 💥	2 💥				4 💥
63										
64										
計	1	2	6	33	80 (1)	33 (3)	26 (3)		2 (1)	
平均年齢	59.0	58.5	56.0	52.1	41.2	34.9	28.6	22.7	42.0	37.3
							() 17++W	‡職員を再	1相 2/1	イ田啦日

()は女性職員を再掲。※再任用職員

(3)階級別勤続年数

(R5.4.1現在)

R .									(110.	1.1701111
階級勤続年数	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員	計
5年未満								31		31
5年以上~10年未満						3	23	16		42
10年以上~15年未満					16	24	3		1	44
15年以上~20年未満					31	3				34
20年以上~25年未満					15					15
25年以上~30年未満			1	11	9				1	22
30年以上~35年未満			1	10	3					14
35年以上~40年未満			2	6	1					9
40年以上	1	2	2	6	5 (5)	3 (3)				19 (8)
計	1	2	6	33	80 (5)	33 (3)	26	47	2	230 (8)
平均勤続年数	40	41	38.7	32.5	19.2	11.4	8.1	3.7	21	16.2

()内は再任用職員を再掲し平均勤続年数からは除外

(4)年度別採用者数と退職者数

種別	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
新規採用数		8(1)	11(2)	9(1)	10	19	3	9(1)	10	10	9	6	5	5	7
年度内	定年	2	8	5	9	7	1	2	2		3	7	1	4	
退職数	定年以外	2	6	1	6	7(1)	3	4	4(1)	1	2	3	4	6	
再任用耳	職員数							1	2	3	3	5	6	6	8
定数外職員数 【育児休業、県 校入校中等】	(4/1現在) 派遣、消防学	9 (1)	12 (2)	11 (1)	13	22	4	11 (1)	12	13	13 (2)	12 (2)	10 (3)	10 (3)	10 (4)
総職員数 【毎年度4月1日現在】		211 217 212 216 219 208 (5) (7) (8) (8) (8) (8)		208 (8)	215 (9)	219 (9)	225 (8)	232 (7)	235 (7)	231 (8)	231 (8)	230 (8)			
条例》	定数			20	06							33	1 / III.		

()内は女性職員を再掲

(5)派遣(定数外)職員の状況

(4.1現在)

																									1.1	<u> </u>	<u> </u>
年度派遣先	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5
県消防課	1	1																		1	1	1	1	1	1	1	1
県消防学校(教官)			1	1							1	1	1	1			2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
県防災航空隊	1				1	1	1	1	1	1					1	1	1	1				1	1	1			
仙台市消防局														2	1	1					1						

(6)職員の技能資格

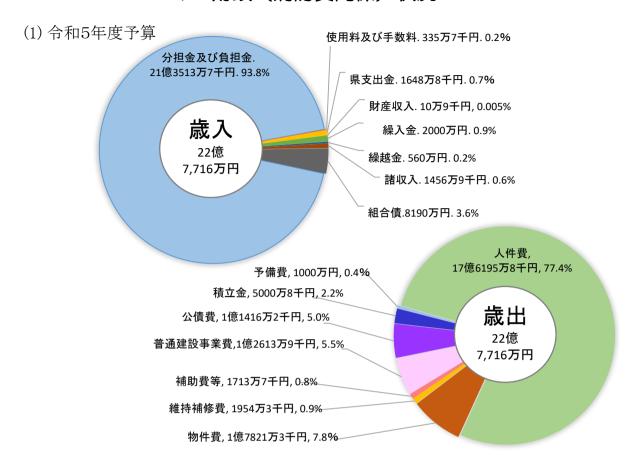
(R5.4.1現在)

	階級別				消	2414	消	消	消	消	消	2014
				合計	防正	消防	防司	防 司	防司	防 士	防 副 -	消防
	資格	引		PΙ	監	監	令 長	令	令 補	長	士 長	士
	普通			226	1	2	6	33	80	33	26	45
自		準中型	(5 t 未満)	66					8	21	25	12
動		準中型	(7.5 t 未満)	8							1	7
車免		中型	型 (8 t未満)	124	1	2	6	33	70	11	1	
許			中 型	40				1	18	3	8	10
			大 型	146	1	2	6	27	53	26	14	17
無	陸上特	殊無線技	支士 (1級)	6			1	3	2			
線技	陸上特	殊無線技	支士 (2級)	153	1	2	4	18	31	31	26	40
士	陸上特	殊無線技	支士 (3級)	52				7	44	1		
救急	隊員資	格(救急	標準課程等)	204	1	2	4	26	74	31	26	40
救急	救命士			59			1	7	31	9	8	3
認	定救命	士(気管	(挿管)	28				3	25			
認	定救命	士(薬剤	刊投与)	53			1	7	31	7	7	
認	定救命	士(ブドウ料	糖溶液投与等)	49				7	28	7	7	
認	定救命	ì士(ビデ	*才喉頭鏡)	18					18			
		防火至		75			3	10	29	15	12	6
予防护	技術資格	者 消防月	用設備等	39			4	5	14	10	4	2
		危険物	勿	43			2	8	19	9	3	2
			甲種	1					1			
危険物	取扱者		(第4類)	195		1	3	22	70	32	26	41
			頃以外累計)	88				16	37	10	6	19
消队	方設備士		(各類の累計)	5					3	1		1
		乙種	(各類の累計)	12			1	1	5	4		1
小型	包船舶打	操縦士	(一級)	4				3	1			
			(二級)	60		2	2	21	34	1		
			重転技能講習		1	2	4	23	35	9	2	
		能講習 ************************************	<i>1.</i> →~	45	1	1	5	23	12	2	1	
	-	等特別教	(育	8		1	0	4	3	1	1	1
	け技能		いる特別教育	78		1	3	22	37	13	10	1 1 1
				106	1	2	2	14	47	19	13	11
	足場の組立て等作業主任者技能講習 酸素欠乏・硫化水素危険作業従事者技能講習			12 46	1	1	2	5 15	1 21	7		
		管理技術者		6		1		2	4	1		
				7				3	3	1		
	特定化学物質等作業主任者技能講習 		16				4	10	2			
	特別管理産業廃棄物管理責任者講習 MCLS標準コース		T X I T I I I I I I I I I I I I I I I I	18			1	3	14	۷		
	JPTECプロバイダーコース		38			1	9	19	4	5		
_	JPTECプロバイダーコース 第二種電気工事士			3			1	<i>J</i>	1	1	J	1
71 7 —'	エモス	ユナエ		U					1	1		1

(7)職員の教育訓練機関での研修状況

教育	幾関別	年度別	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
	総合	上級幹部科													
	· 教 育	幹部科					1	1			1				
	,,	予防科	1						1			1			
		警防科		1					1					1	
	専	救助科				1	1								1
224	専科教	救急科			1										
消防	育	危険物科													
大		火災調査科													1
大学校		新任(現任)教官科			1			1		1				1	
仪		自主防災組織育成コース		1	1			1	1						
		緊急消防援助隊指揮隊長コース									1	1			
	実終	消防団活性化推進コース									1				
	実務講習	航空隊長コース									1				
	省	ー 査察業務マネジメントコース											1		
		女性活躍推進コース													1
	初任	初任科·救助科	8	10	10	10	19	3	9	10	10	8	7	5	
	総合	救急科	7	10	10	9	18	3	9	10	10	8	7	5	
	幹	初級幹部科			2		2	3	3		2		4		2
	部教	中級幹部科	2			2		2		2		2		4	
	育	上級幹部科			1			1		1					1
		火災調査科	2			2		2	2	2	2	2		2	
		予防査察科	2				2	2		2	2	1	2	2	
宮	専科					2			2		2		2		1
城 県	- 教 育	警防科					2		2		2	2		2	
県	目	特殊災害科			2			3		2		2			2
消防		救急科	1	1	1			2							
学校		薬剤投与特別講習	3	3											
仪		はしご自動車特別講習				4				2					
		救急救命士再教育講習			6	12	6	4	4	4	4	4	4	4	4
	特	救急救命士処置拡大講習					4	8	8	8	3		8	20	2
	別教	指揮隊長教育講習						4	4	2		2			2
	育	救助隊長教育講習							2						
		救助隊員再教育講習								2	2	2		2	2
		救急隊員再教育講習										3			
		通信指令員教育講習												2	

7 財政(消防費関係) 状況



(2) 決算の状況 (単位:千円)

性質	別	H29	H30	H31	R2	R3
	人件費	1,698,090	1,695,008	1,767,579	1,773,614	1,690,269
	物件費	151,882	153,276	119,711	156,634	167,141
歳	維持補修費	14,094	8,551	70,649	31,976	39,139
	補助費等	15,121	15,132	14,395	12,871	11,929
	普通建設事業費	149,828	71,767	36,018	76,453	97,940
	公債費	82,683	92,634	95,639	99,252	113,279
出	積立金	20,007	45,008	51,013	60,287	100,003
	災害復旧費	0		40,085	25,432	0
	計	2,131,705	2,081,376	2,195,089	2,236,519	2,219,700
	分担金及び負担金	2,011,048	2,019,635	2,089,654	2,126,421	2,069,941
	使用料及び手数料	4,711	4,272	3,650	4,001	3,055
歳	国庫支出金	0	69	0	3,727	1,785
灰	県支出金	7,060	6,158	978	10,387	11,351
	財産収入	2,450	1,455	107	155	438
	繰入金	4,000	0	17,786	0	100,000
入	繰越金	10,022	15,075	10,920	11,770	7,999
, ,	諸収入	17,689	17,532	16,163	49,857	17,864
	組合債	107,800	45,100	97,600	62,200	49,800
	計	2,164,780	2,109,296	2,236,858	2,268,518	2,262,233
	歳入歳出差引額	33,075	27,920	41,769	31,999	42,533

8 消防応援協定等の締結状況

締結年月日	協定等の名称	協定団体、関係機関等 (名称又は商号は、協定締結日の表 記としております。)	協定等内容
S47. 8. 18	消防相互応援協定	・岩沼市	隣接区域等での火災、救急業務及び その他の災害への相互応援
S49. 6. 1	消防相互応援協定	・相馬地方広域市町村圏組合	隣接区域等での火災、救急業務及び その他の災害への相互応援
S50. 4. 1	高速自動車国道における救急業 務に関する覚書	・日本道路公団東京第二管理局	火災、救急業務及びその他災害への 対応
S50. 4. 1	消防相互応援協定	伊達地方消防組合	隣接区域等での火災、救急業務及び その他の災害への相互応援
S50. 4. 1	東北自動車道內消防相互応援協定	• 伊達地方消防組合	東北自動車道, 国見・白石 I C間の 消防業務処理
S51. 7. 23	消防相互応援協定	・亘理地区行政事務組合	隣接区域等での火災、救急業務及び その他の災害への相互応援
S56. 4. 2	有料道路笹谷トンネル管理用通 信施設の便宜供与協定	・日本道路公団仙台建設局 ・山形市	笹谷トンネル内の災害を処理するための無線通信施設の使用
S56. 4. 8	消防相互応援協定	・山形市	隣接区域等での火災、救急業務及び その他の災害への相互応援
S57. 4. 1	ガス漏れ, 爆発時の事故対策協 定	・圏域内関係ガス会社8社	ガス漏れ,爆発事故災害の防ぎょ及 び処理
S63.7.1 H21.9.1改 R5.3.20改	東北自動車道における消防業務 に関する覚書	・仙台市 ・名取市 ・栗原地域広域行政事務組合 ・大崎地域広域行政事務組合 ・黒川地域行政事務組合 ・日本道路公団仙台管理局	東北自動車道における火災・救急業 務及びその他の災害の処理
S63.7.1 H21.9.1改	東北自動車道宮城県消防相互応援協定	・仙台市 ・名取市 ・栗原地域広域行政事務組合 ・大崎地域広域行政事務組合 ・黒川地域行政事務組合	東北自動車道における火災、救急業 務及びその他の災害への相互応援
S63. 11. 1	山形自動車道における消防業務 に関する覚書	・仙台市 ・名取市 ・日本道路公団仙台管理局	山形自動車道における消防業務
S63. 11. 1	山形自動車道宮城県消防応援協 定	・仙台市 ・名取市	山形自動車道における火災、救急業 務及びその他の災害への相互応援
Н2. 10. 4	東北自動車道及び山形自動車道 の救急業務に関する覚書	・仙台市 ・日本道路公団仙台管理局	山形自動車道における救急業務
H4. 4. 1 (R1. 4. 1)	宮城県広域消防相互応援協定 (岩沼市・亘理地区広域化による)	・宮城県及び県内12消防本部 ・(宮城県及び県内11消防本部)	大規模災害又は特殊な災害について 県内全般にわたる相互応援
H4. 4. 1 (R1. 4. 1)	宮城県広域航空消防応援協定 (岩沼市・亘理地区広域化による)	・宮城県 ・県内消防本部	県防災へリコプターの応援

【 I 総務編】

締結年月日	協定等の名称	協定団体、関係機関等 (※協定団体の名称又は商号は、協 定締結日におけるものである。)	協定等内容
Н8. 11. 11	消防相互応援協定	・福島市	隣接区域等での火災、救急業務及び その他の災害への相互応援
Н8. 11. 11	消防相互応援協定	・上山市	隣接区域等での火災、救急業務及び その他の災害への相互応援
Н9. 7. 11	蔵王刈田山頂付近における災害 出動について (申し合わせ)	・上山市消防本部	山頂付近の災害出場区域と相互応援 について
H10. 2. 20	携帯電話等からの119番通報転送 等に関する協定	・ 亘理地区行政事務組合 ・名取市 ・岩沼市	管轄区域外から受信した携帯電話及 び自動車電話からの119番通報の転送 又は伝達
H10. 2. 24	消防本部間における119番通報の 転送等に関する覚書	・県内12消防本部	管轄区域外から受信した119番通報の 転送又は伝達
H13. 4. 1 (R1. 4. 1)	宮城県内航空消防応援協定書 (岩沼市・亘理地区広域化によ る)	・仙台市	消防ヘリコプターを用いた災害の応 援
H14. 11. 29	山形自動車道笹谷インター,山 形蔵王インター間における救急 業務覚書	・山形市 ・日本道路公団東北支社	管轄区域の救急業務の処理
H14. 11. 30	山形自動車道笹谷インター,山 形蔵王インター間における消防 相互応援協定書	・山形市	応援区域における火災,救急又はそ の他の災害の消防及び救急業務の相 互応援
H17. 3. 14 H25. 7. 1改	仙台東部道路及び仙台南部道路 における消防業務に関する覚書	・仙台市 ・名取市 ・日本道路公団東北支社	管轄区域の消防及び救急業務の処理
H17.3.15 H25.7.1改	仙台東部道路及び仙台南部道路 消防相互応援協定	・仙台市 ・名取市	応援区域における火災, 救急又はそ の他の災害の消防及び救急業務の相 互応援
H21. 12. 25	鉄道災害時における鉄道事業者 と消防機関との連携に関する協 定書	・県内12消防本部 ・鉄道事業者7社	鉄道災害発生時における鉄道事業者 と消防機関との連携
Н22. 9. 24	角田山元トンネルの押しボタン 式通報装置に関する覚書	・宮城県大河原土木事務所 ・角田警察署及び亘理警察署 ・亘理地区行政事務組合消防本部	トンネル内災害時の非常通報におけ る道路管理者、警察署及び消防機関 との連携
Н23. 3. 7	みやぎ県南中核病院とのドク ターカーに関わる相互応援協定	・みやぎ県南中核病院	ドクターカーを用いた相互応援
H25. 4. 1	消防相互応援協定	· 置賜広域行政事務組合消防本部	隣接区域等での火災、救急業務及び その他の災害への相互応援
H25. 3. 22	仙台市ガス局とのガス災害対策 に関する業務提携	・仙台市ガス事業管理者	川崎町支倉地区におけるガスに起因 する災害の未然防止や被害の軽減に かかる業務協定
Н26. 1. 17	公立刈田綜合病院とのドクター カーに関わる相互応援協定	• 公立刈田綜合病院	ドクターカーを用いた相互応援
Н30. 3. 1	東北中央自動車道(相馬福島道 路)における消防業務に関する 覚書	• 相馬地方広域市町村圏組合	東北中央自動車道(相馬福島道路) における消防業務について
R1. 5. 16	災害時における消防用水等の確 保に関する協定	・宮城県南生コンクリート協同組合	災害発生時における消防用水及び砂 の供給の協力

II 予防編



第44回 防火・防災ポスターコンクール 最優秀賞作品

1 市町別防火対象物数

(R5 3 31現在)

										(F	R5.3.31	<u> 現在)</u>
Ţ		市 町 別	計	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町
		合 計	5,888	1,103	935	600	121	772	413	1,153	418	373
1	イ	劇場•映画館等	14	2	3	1		2	2	2	2	
1		口口工 水口物	35	7	6	1	1	3	3	5	6	3
		キャバレー・カフェー等	4	2		1		1				
2		遊技場・ダンスホール	15	5	5			2		3		
	-	性風俗関連特殊営業店舗										
		カラオケボックス等	3		2			1				
3		待合•料理店等	1.47	0.1	1	0.5	0	0.0		1.5	1.0	
		飲食店 百貨店・マーケット等	147	31	20	25	3	33	5		10	5
4		お前・マークット等 旅館・ホテル等	340 233	66 21	70 6	17 127	10	81	17 4	60 5	14 52	14 7
5	7 0	下宿・共同住宅等	1,020	178	136	43	5		60	371	18	33
	1	(1) 特定病院【避難のために介助が必要】		1	130	40	J	170	00	1	2	55
		(2) 特定診療所【避難のために介助が必要】	1	1						1	2	
	イ	(3) 非特定医療機関(有床)【火災延焼抑制ができる体制】	16	7	3	1		1		2	1	1
		(4) 非特定医療機関(無床)【診療所・助産所】	70	15	8	4	1	16	5		1	3
		(1) 特別養護老人ホーム等	88	17	18	8	2	12	5		5	8
		(2) 救護施設										
	口	(3) 乳児院										
6		(4) 障害児入所施設										
		(5) 障害者支援施設	16	6	6				1			3
		(1) 老人デイサービスセンター等	43	11	9	4	1	6	3	5	3	1
		(2) 更生施設										
	ハ	(3) 助産施設、保育所等	43	14	6	2	1	6	1	9	1	3
		(4) 児童発達支援センター等	5		2			2		1		
		(5) 身体障害者福祉センター等	93		9			11	4			1
	4	幼稚園又は特別支援学校	29	2	8	3		1	1	12		
7		小・中・高・大・各種学校等	264		30	16	8	45	17	50		
8		図書館・博物館等	19	3	3	2	1	-	1	4	2	3
9		蒸気、熱気浴場等	3	1		1	1	1			0	
10	ח	イ以外の公衆浴場 車両の停車場等	9	9		5	1	1	1		3	
1		神社•寺院等	89	2 26	13	2 8	2	1 11	1 7	14	3	5
	ノ	工場•作業場	1,023	196	206	92	16		86		59	90
12	ロ	映画スタジオ等	1,023	130	200	32	10	50	00	102	0.9	50
\vdash		自動車車庫又は駐車場	71	9	7	6	8	11	4	7	13	6
13		飛行機等の格納庫					3		-	-	13	
14	_	倉庫	636	108	108	71	11	66	56	120	54	42
15	5	前各号に該当しない事業場	1,117	180	190	109	38	130	77	184	109	100
1.0	イ	特定複合用途	252	57	31	23	8	37	22	41	23	10
16	口	イ以外の複合用途	135	27	19	12	3	19	22	17	7	9
1	7	文化財	44	3	10	7			9		9	6

2 予防関係各種届受理状況

 $(R4.4.1 \sim R5.3.31)$

						\sim R5.3.31)
	署 別	計	白 石	角 田	柴 田	大河原
届	出 等 別	PΙ	消防署	消防署	消防署	消防署
	合 計	5,857	1,847	1,331	936	1,743
1	工事整備対象設備等着工届	105	39	19	20	27
2	消防用設備等設置届	258	91	60	39	68
3	消防用設備等特例規定適用願	200	2	00	0.0	00
$\frac{3}{4}$	防火対象物使用開始届	302	76	72	44	110
5	消防用設備等点検結果報告届	1,823	594	418	304	507
6	全体消防計画作成(変更)届出	1,020	334	410	304	501
7	防 消防計画作成(変更)届出	407	116	69	80	142
8	火 統括防火管理者選任(解任)届出	1	110	0.9	00	142
9	防火管理者選任(解任)届出	366	107	65	62	132
10	全体消防計画作成(変更)届出	300	107	00	02	132
11		2	1		2	
	防消防計画作成(変更)届出	3	1		۷	
12	災 統括防災管理者選任(解任)届出	0	-		4	
13	防災管理者選任(解任)届出	2	1		1	
14	自衛消防組織設置(変更)届出	6	1		5	
15	消防法令適合通知書交付申請	8	4	3		1
16	表示マーク交付申請					
17	表示制度対象外施設申請					
18	防火対象物点検報告特例認定申請	5		2		3
19	防災管理点検報告特例認定申請					
20	防火対象物点検報告	72	20	18	13	21
21	防災管理点検報告	4	1		3	
22	消防訓練実施計画•結果報告書	1,305	397	281	245	382
23	圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱届出	51	16	17	7	11
24	喫煙等使用承認申請	6	1		1	4
25	火災予防上必要な業務に関する計画提出					
26	炉・ボイラー等設置届	47	20	13	4	10
27	燃料電池発電•蓄電池等設置届	100	18	25	10	47
28	ネオン管灯設備設置届					
29	水素ガスを充填する気球の設置届					
30	火災とまぎらわしい煙等届出	368	147	91	23	107
31	煙火打ち上げ等届	29	8	9		12
32	催物開催届	6	1	1	3	1
33	水道断水•減水届	1				1
34	道路工事届	$\overline{67}$	5	38	7	17
35	露店等の開設届	64	16	7	4	37
36	少量危険物貯蔵取扱い届出	65	11	22	3	29
37	# 廃止届出	33	9	11	7	6
	指定可燃物貯蔵取扱い届出	18	12	1	2	3
39	n 廃止届出	$\frac{16}{2}$	12	1	1	1
40	液化石油ガス設備工事届出	5	1	2	1	2
41	液化石油ガス設備工事海出液化石油ガス設備工事事業届	3	1	2		
42	特定液化石油が、ス設備工事事業届出(開始・変更・廃止)	1		1		
43	許可指令書等再交付申請	1		1		
43	防火管理者証再交付申請	1				1
	防火官连有証件交刊中請 予防規程認可申請	10	0	-		3
45	了的		2	5 21	0	2
46	元陝物製造所等議復引渡庙 危険物製造所等品名・数量又は倍数変更届	30	4		3	
47		12	10	4	7	1
	危険物保安監督者選任·解任届	54	16	18	8	12
	危険物製造所等使用休止·再開届		~ -	2=		1
50	危険物製造所等名称等変更届	97	25	27	16	29
51	危険物製造所等災害発生届	. =				
52	危険物製造所等軽微な変更届	47	15	11	12	9
53	その他	73	70			3

3 3階以上の防火対象物数(棟数)

(R5.3.31現在)

31現在)	.3.31	(R5						-											
		4.07								⇒. 1	階 別	_							
F 12F	11F	10F	9F	8F	7F	6F	5F	4F	3F	計	別		項						
1 2	1	4	1	2	6	9	44	88	309	466	計								
1 2	1	4	1		U	9	44	1	309	_	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □								
								1	7	$\frac{2}{7}$	公会堂·集会場		1						
									1	- 1	キャバレー・カフェー等								
											遊技場・ダンスホール								
											性風俗関連特殊営業店舗		2						
											カラオケボックス等								
											<u> </u>								
									2	2	飲食店		3						
									2	2	百貨店・マーケット等		4						
-		1	1	1	3	1	2	4	13	27	<u>ロ質加 、 </u>	_	7						
1 1	1	3	1		3	1	28	37	92	166	新宿舎·共同住宅等	_	5						
1	1	3		1	5		1	91	32	100	(1) 特定病院【避難のために介助が必要】								
							1		1	1	(2) 特定診療所【避難のために介助が必要】	L							
							1	2	3	6	(3) 非特定医療機関(有床)【火災延焼抑制ができる体制】	1							
							1	1	5	6	(4) 非特定医療機関(無床)【診療所·助産所】	L							
						1		1	8	10	(1) 特別養護老人ホーム等								
						1		1	0	10	(2) 救護施設	L							
											(3) 乳児院	-							
											(4) 障害児入所施設	L	6						
											(5) 障害者支援施設	-	O						
									1	1	(1) 老人デイサービスセンター等	_							
											(2) 更生施設	-							
									2	2	(3) 助産施設, 保育所等	L							
											(4) 児童発達支援センター等	L							
									2	2	(5) 身体障害者福祉センター等								
									2	2	幼稚園又は特別支援学校								
							2	12		65	小·中·高·大·各種学校等		7						
							- 1	12	1	1	図書館・博物館等		8						
									_		蒸気, 熱気浴場等								
											イ以外の公衆浴場		9						
											車両の停車場等	-	10						
											神社・寺院等		1						
						2	2	4	23	31	工場・作業場								
										<u> </u>	映画スタジオ等		12						
											自動車車庫又は駐車場								
											飛行機等の格納庫		13						
							1	3	4	8	倉庫		1						
						4	4	10				_	1						
						1	2	10	28		特定複合用途	_							
							1	3			イ以外の複合用途		16						
									1	1	文化財	-	1						
_							4	10	48 28	8 66 41 16	前各号に該当しない事業場 特定複合用途 イ以外の複合用途	イロ	16						

4 建築同意事務処理状況

(1) 署別 (R4.4.1~R5.3.31)

	-/ 日/ • · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·											
工事種別			R3	R2	R元							
署別	計	新築	増築	改築	用途変更等	計画通知•許可 等	年度	年度	年度			
合計	258	217	9		3	29	307	234	234			
白石消防署	62	52	3			7	88	76	76			
角田消防署	77	68	1			8	101	60	60			
柴田消防署	41	31	3		2	5	42	43	43			
大河原消防署	78	66	2		1	9	76	55	55			

(2) 用涂別 (R4 4 1~R5 3 31)

(2)))	用词	金別				(R4.4.1	∼R5.3.31)
月	途	別	署 別	合 計	白石消防署	角田消防署	柴田消防署	大河原消防署
			合 計	258	62	77	41	78
1	-	1	劇場•映画館等					
1	1	コ	公会堂•集会場					
	_	1	キャバレー・カフェー等					
2	Ĩ	コ	遊技場・ダンスホール	1				1
٦			性風俗関連特殊営業店舗					
	_	=_	カラオケボックス等					
3	-	<u>1</u>	待合•料理店等	0		-1	-	-
		1	飲食店	3	4	1	1	1
	4	<i>)</i>	百貨店・マーケット等	6	4	2		1
5	_	イ <u></u>	旅館・ホテル等	7	6	1	0	1
	╚	コ (1)	寄宿舎・共同住宅等 特定病院【避難のために介助が必要】	0	1	1	3	1
			特定物院【避難のために介助が必要】					
	イ	(ム) (つ)	非特定医療機関(有床)【火災延焼抑制ができる体制】					
			非特定医療機関(無床)【診療所・助産所】	2	1			1
	_		特別養護老人ホーム等	3	3			1
			救護施設	U	0			
	口		乳児院					
6			障害児入所施設					
			障害者支援施設					
			老人デイサービスセンター等					
			厚生施設					
	ハ		助産施設,保育所等	3	1		2	
		(4)	児童発達支援センター等	1			1	
			身体障害者福祉センター等	5			3	2
	Š	=	幼稚園又は特別支援学校					
	7		小・中・高・大・各種学校等	4	1		1	2
	8		図書館・博物館等					
9	_		蒸気、熱気浴場等	1				1
Ľ		コ	イ以外の公衆浴場	1		1		
	10		車両の停車場等					
<u> </u>	11	,	神社•寺院等	10		-	4	6
12	—	<u>1</u>	工場・作業場	13	3	7	1	2
		コノ	映画スタジオ等	0	4	0		0
13	_	<u>1</u>	自動車車庫又は駐車場	9	4	3		2
-		1	飛行機等の格納庫 倉庫	24	3	10	1	7
-	14 15		月埋 前各号に該当しない事業場	24 38	14	10 5	4 10	9
		,	特定複合用途	5	14	υ	2	3
16		イ <u>ー</u> コ	イ以外の複合用途	3	1	1	۷	1
	L '	_	専用住宅・長屋	90	19	37	8	26
			その他	33	13	9	5	18
Щ			C */ 100	00	1	J	J	10

5 市町別危険物施設数

(R5.3.31現在)

											(10.0.0)	170111/
		製	ļ	貯		蔵		所		取	扱	所
製造所等別			屋	屋	屋	地	簡	屋	移	給	販	_
	⇒ 1.	`#:	内	外タ	内 タ	下タ	易タ	外	動 タ	油	売	般
	計	造	貯	ンク	ンク	ンク	ンク	貯	ンク	取	取	取
市町別		71C.	蔵	貯蔵	貯蔵	貯蔵	貯蔵	蔵	貯蔵	扱	扱	扱
		所	所	所	所	所	所	所	所	所	所	所
白 石 市	154		23	15	1	45		3	19	21		27
角田市	125		19	12	1	30		2	27	15		19
蔵 王 町	125	3	15	24	2	34		2	20	10		15
七ヶ宿町	14		1			9			1	2		1
大河原町	42		2		1	13		2	8	10		6
村 田 町	92	5	17	26		11	1	1	2	15		14
柴 田 町	141	1	33	8	1	35	1	2	17	16		27
川崎町	70		3	6	1	20		1	20	13		6
丸 森 町	58		10	1		10		1	13	14		9
合 計	821	9	123	92	7	207	2	14	127	116		124

6 危険物規制事務処理状況

 $(R4.4.1 \sim R5.3.31)$

							(1/4.	4.1∼K5.3.31) I
種	別	署	別	計	白石消防署	角田消防署	柴田消防署	大河原消防署
許	製造所	設	置					
		変	更	4	3			1
可	貯蔵所	設	置	12		6		6
申		変	更	18	1	9	5	3
⇒主	取扱所	設	置	2	1			1
請		変	更	31	4	19	1	7
完	製造所	設	置					
		変	更	4	3			1
成	貯蔵所	設	置	9		4		5
検		変	更	18	1	9	5	3
*	取扱所	設	置	1	1			
查		変	更	33	2	22	1	8
水	水張・水圧検査申請			18	14		4	
仮 使 用 承 認 申 請			32	4	19	1	8	
仮貯蔵・仮取扱承認申請			5	1	1		3	
	合 計			187	35	89	17	46

7 立入検査実施状況

(1)防火対象物 (R4.4.1~R5.3.31)

署別		合計		白石消防署		角田消防署				大河原消防署		
	件数、人員		查	査	查	查	査	查	查	查	查	査
件数、八貝		察件	察人	察件	察人	察件	察人	察件	察人	察件	察人	
項別		数	員	数	員	数	員	数	員	数	員	
		729	1,668	113	232	183	415	83	183	350	838	
1			2	4					1	2	1	2
1	1 口 公会堂·集会場		20	44	3	6	6	14	2	4	9	20
	2 2 ハ	キャバレー・カフェー等	1	2							1	2
2		遊技場・ダンスホール	4	9	1	3	2	4			1	2
		性風俗関連特殊営業店舗										
ニカラオケボックス等			2	5			1	2			1	3
3		待合·料理店等	10	40	4	0		1.1	4	0	C	10
口飲食店		百貨店・マーケット等	19 91	40 195		9 24	-	11 53	4 14	32	6 42	12 86
	4 百貨店・マーケット等 - イ 旅館・ホテル等		43	94		60	H	12	3	9		13
5	П	寄宿舎•共同住宅等	7	16		3		6		7	0	10
		(1) 特定病院【避難のために介助が必要】	2	5		U	1	3	l	2		
		(2) 特定診療所【避難のために介助が必要】	1	2					1	2		
	イ	(3) 非特定医療機関(有床) 【火災延焼抑制ができる体制】	4	8			2	4	1	2		2
		(4) 非特定医療機関(無床)【診療所・助産所】	10	21	2	5		2	3	6		8
		(1) 特別養護老人ホーム等	25	51	3	6		25		3	-	17
		(2) 救護施設		01		0	12	20	1		3	- 11
	6 U ((3) 乳児院	1	2			1	2				
6		(4) 障害児入所施設										
		(5) 障害者支援施設	3	9			3	9				
		(1) 老人デイサービスセンター等	11	22	1		4	9	1	2	5	11
		(2) 更生施設										
	ハ	(3) 助産施設、保育所等	8	17	2	4	3	7	2	4	1	2
		(4) 児童発達支援センター等										
		(5) 身体障害者福祉センター等	10	25		17		5			2	3 6
		幼稚園又は特別支援学校	7	16			2	5		5		
7 小・中・高・大・各種学校等		41	81		2	13	28		2		49	
3	8 図書館・博物館等		2	4					1	2		2
9	イロ	蒸気、熱気浴場等 イ以外の公衆浴場	1	2 2							1	2
		車両の停車場等	1	Z							1	2
10 単例の停車場等 11 神社・寺院等		8	17	1	2	1	3	2	1	4	8	
12 イニ		工場•作業場	132	357	13	24	H	86		19	-	228
		映画スタジオ等	3	3		<i>2</i> I	50	- 00	11	13	3	3
	イ	自動車車庫又は駐車場	17	35		4	2	5			13	26
13	口 飛行機等の格納庫					_						
1	14 倉庫		65	153	6	7	15	32	3	6	41	108
15 前各号に該当しない事業場		90	213	12	26	22	54	8	16	48	117	
16 イ 特定複合用		特定複合用途	59	135	9	20	10	23	14	40	26	52
10	ロイ以外の複合用途		16	33			3	7	3	6	10	20
1	17 文化財		23	46	5	10	2	4			16	32

(2) 危険物施設

(R4.4.1~R5.3.31)

		署	別	言	+	白石潭	肖防署	角田泊	肖防署	柴田洋		大河原	消防署
		·	数、延人員	査	査	査	查	査	査	査	查	査	査
				察	察	察	察	察	察	察	察	察	察
	製造所	等別		件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
				数	員	数	員	数	員	数	員	数	員
製	Ę	造	所	1	2					1	2		
貯	屋厚	勺 貯	蔵所	26	55	2	5	10	22	13	26	1	2
7,	屋外	タンク	,貯蔵所	10	20	4	8	2	4	4	8		
	屋内	タンク	,貯蔵所										
蔵	地下	タンク	,貯蔵所	29	62	8	17	8	18	10	21	3	6
	簡易	タンク	,貯蔵所										
===	移動	タンク	' 貯 蔵 所	85	167	25	47	37	75	14	28	9	17
所	屋	卜 貯	蔵所	2	6							2	6
取	給	由取	扱所	40	86	12	24	21	48	2	4	5	10
报	第1和	重販売	瓦扱										
	第 2 和	重販売	瓦扱 扱 所										
所		党 取	扱所	28	57	3	6	9	20	12	23	4	8
	合		計	221	455	54	107	87	187	56	112	24	49

(3)少量危険物施設等

(R4.4.1~R5.3.31)

署別	前日	+	白石汽	肖防署	角田河	肖防署	柴田洋	肖防署	大河原	消防署
件数、延人員施設別	查察件数	查察人員								
少量危険物施設	93	203	1	2	22	48	14	34	56	119
指定可燃物施設	6	14							6	14
高圧ガス施設	9	19			3	6			6	13
500kgを超えるもの(液石法関係)	27	61			3	6	8	22	16	33
合 計	135	297	1	2	28	60	22	56	84	179

火薬類関係事務処理状況 (手数料徴収対象のみ) 8

(1)許可等事務 (R4.4.1~R5.3.31)

署 別 種 別	計	白石消防署	角田消防署	柴田消防署	大河原消防署
製造許可					
販売営業許可(競争用紙雷管のみ)					
販売営業許可(その他)					
火薬庫設置移転の許可					
火薬庫設置許可					
火薬庫変更許可	1		1		
製造施設完成検査					
火薬庫完成検査	1		1		
火薬庫変更完成検査					
譲渡許可	1	1			
譲受許可(火工品のみ)					
譲受許可(薬量25kg以下)	2		2		
譲受許可(その他)	37	1	36		
輸入許可(薬量25kg以下)					
輸入許可(その他)					
煙火の消費許可	12	3	2	3	4
製造施設保安検査	2	2			
火薬庫保安検査	5	2	3		
合 計	61	9	45	3	4

(2)検査等事務 (R4.4.1~R5.3.31)

署別	合	計	白石》	肖防署	角田沿	肖防署	柴田洋	肖防署	大河原	消防署
件数、延人員対 象 別	検査件数	検査人員								
火薬類施設等·煙火消費場所 (立入検査)	29	52	7	8	16	32	2	4	4	8
火薬庫(保安検査)	11	25	5	10	2	4			4	11

9 民間防火組織等の現況

(1) 防火クラブ等

(R5.3.31現在)

組織別	婦人隊	ち火クラブ	幼年消	肖防クラブ
市町別	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数
白石市	94	6,079	6	266
角田市	93	11,441	3	363
蔵王町	27	2,727	1	98
七ヶ宿町	9	472	1	30
大河原町	43	12,010	5	552
村田町	25	2,120	2	148
柴田町	36	9,533	8	441
川崎町	20	1,971	1	167
丸森町	8	3,447	3	218
計	355	49,800	30	2,283

(2) その他の団体

(R5.3.31現在)

	<u> </u>	\	110.0.01
名	称	設立年月日	会員数
仙南地方危険物	安全協会	S36.9.18	228
IJ	白石支部	S45.12.10	(79)
II.	角田支部	S45.4.1	(54)
II.	柴田支部	S45.9.1	(45)
IJ.	大河原支部	S47.8.3	(50)

10 住宅用火災警報器の設置状況調査結果

(R4.6.1現在)

_						(1111011)	
	仙	南	宮坎		全国		
	条例 適合率(%)	設置率(%)	条例 適合率(%)	設置率(%)	条例 適合率(%)	設置率(%)	
	53.6 94.1		63.7	92.4	67.4	84.0	

11 防災訓練、防火講話等指導実施状況

	1							-		(R4.4	4.1∼R5	.3.31)
区分	署所別 区 分		消防本部	白石消防署	蔵王出張所	七ヶ宿出張所	角田消防署	丸森出張所	柴田消防署	大河原消防署	村田出張所	川崎出張所
	回数	37		6	7		6	3	3	4	7	1
一般住民	参加人数	786		100	142		126	168	76	41	93	40
///	指導職員数	77		9	14		15	5	12	8	11	3
	回数	217		35	20	1	26	16	54	25	30	10
防火対象物	参加人数	5,605		513	426	52	1,124	597	1,437	913	281	262
	指導職員数	433		68	40	4	54	28	109	50	60	20
小学生	回数	71		6	3	3	10	4	16	8	6	15
中学生	参加人数	5,974		195	148	94	1,481	479	1,365	563	964	685
高校生等	指導職員数	224		19	10	6	22	14	48	57	12	36
	回数	25		2	3	1	4	3	5	2	2	3
乳幼児等	参加人数	1,858		99	236	40	535	115	291	92	105	345
	指導職員数	52		2	6	1	6	6	10	10	4	7
/3 /	回数	13						1	9		3	
婦人 防火クラブ	参加人数	336						34	228		74	
りが火クフフ	指導職員数	37						2	32		3	
/ L. I. Fr	回数	11							11			
幼少年 消防クラブ	参加人数	818							818			
1141242 2 2	指導職員数	24							24			
	回数	92		8	41	6		12	4	9	8	4
消防団	参加人数	2,691		118	612	163		1,321	33	131	274	39
	指導職員数	420		32	215	21		76	8	29	19	20
在10chm	回数	0										
危険物 安全協会	参加人数	0										
	指導職員数	0										
防火管理者	回数	0										
協議会	参加人数	0										
	指導職員数	0										
	回数	1										1
各種団体	参加人数	7										7
	指導職員数	2										2
	回数	8		1				4	3			
その他	参加人数	122		15				94	13			
	指導職員数	24		4				10	10			
	回数	475		58	74	11	46	43	105	48	56	34
合 計	参加人数	18,197	0	1,040	1,564	349	3,266	2,808	4,261	1,740	1,791	1,378
	指導職員数	1,293	0	134	285	32	97	141	253	154	109	88

III 警防編









【第6回緊急消防援助隊全国合同訓練 静岡県】

1 災害等の出動状況

(R4.1.1~R4.12.31)

災	害 等 種 別	出動回数	出動車両台数	出動延べ人員数
	建物	38	213	620
	林野	6	28	77
火災	車両	7	28	89
	その他	15	54	158
	小 計	66	323	944
	風水害	23	23	61
	異常気象時	12	18	23
特別警戒	催物	7	8	13
17 か1 星 八	年末年始等	858	1013	1,625
	小 計	877	1,039	1,661
遭難搜	度索(水難、山岳等)	3	4	12
	火災	0	0	0
	交通事故	61	754	266
救助	水難事故	9	107	37
	その他	54	439	160
	小 計	124	1,300	463
求	魚 急	8,245	8,246	25,749
	各種事故等調査確認	40	44	109
その他	火災の誤認・誤報等	49	36	146
て 771世	その他	464	550	1,293
	小 計	553	630	1,548
É	計	9,891	11,565	30,438

2 警防訓練実施状況

(R4.1.1~R4.12.31)

D	区分	合計	総合訓練	規律訓練	操法訓練	放水訓練	防ぎょ訓練	救急訓練	救助訓練	走行訓練
口	数	3,797	19	18	11	66	57	117	3,396	113
延	人数	15,177	83	325	64	323	297	537	13,293	255

3 各種調査及び教養訓練実施状況

(R4.1.1~R4.12.31)

区分	}	合計	地水利調査	火災原因調査	警防調査	消防·自治 関係法令	一般教養
口	数	663	294	59	37	3	270
延人	数	2,639	624	237	81	13	1,684

4 消防車両

(1)配置状況 (R5.4.1現在)

(-)		I I	I		1				1	Г		1 1	ı			(/	11117
	車 種 別	合	消	i防ポン 自動車	プ	小型動	屈折は	はしご	化学消	救助工	資機材	救急自	人員輪	消防支	消防指	消防広	消防査	連絡車等
所属	禹 別	計	普通	救助資機材付	水槽付	動力ポンプ付水槽車	はしご付消防自動車	」付消防自動車	防ポンプ自動車	上作 車	//搬送車	動車	(輸送車	支援車	揮車	公報 車	4 察 車	等
合	計	54	13	1	4	1	1	1	1	1	2	11	1	1	5	5	4	2
消	防 本 部	5											1	1	1			2
白石	本署	9	2		1		1		1			2			1		1	
消	蔵王出張所	4	1		1							1				1		
防署	七ヶ宿出張所	3	1									1				1		
角田消	本署	7	1	1	1						1	1			1		1	
防署	丸森出張所	4	2									1				1		
柴田消防署	本署	6	1		1						1	1			1		1	
防署	槻木派出所	1	1															
大河	本署	9	2			1		1		1		2			1		1	
河原消防署	村田出張所	3	1									1				1		
2署	川崎出張所	3	1									1				1		

(2) 車両種別 (R5.4.1現在)

(4) -	<u> </u>		1	-		1	(K5.4.1現仕)
j	所属	種別	車名	初年度 登 録	ぎ装 メーカー	緊急消防 援助隊 登録車両	摘 要
		指揮車	トヨタ	H29.12		0	ワゴンタイプ、5人乗り
		消防支援車	三菱	R4. 10			ワゴンタイプ、8人乗り
刹	肖防本部	人員輸送車	トヨタ	H25.2		\circ	21人乗り、総務省貸与
		連絡車	トヨタ	H22.7			ハイブリット・タイプ
		中継所点検車	スズキ	H27.6			軽トラック
		屈折はしご付消防自動車	日野	H25.3	モリタ		25m級、水路管付
		消防化学車	日野	H25.12	モリタ		水1,000ℓ原液300ℓ CAFS
		水槽付消防ポンプ自動車	日野	H26.9	モリタ	\circ	水2,000ℓ、CAFS
		消防ポンプ自動車	日野	R3.2	モリタ	0	CD- I
	本 署	消防ポンプ自動車	日野	H22.12	GM		CD- I
		高規格救急自動車	日産	H29.1		0	4WD
白		高規格救急自動車	トヨタ	R4. 2			4WD
石		指揮車	スズキ	H25.1			ワゴンタイプ、8人乗り
白石消防署		査察車	日産	H26.1			軽ワゴン
署		水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	H21.1	モリタ		水1,5000、4WD
	- 本工山非市	消防ポンプ自動車	日野	H20.3	GM		CD- I
	蔵王出張所	高規格救急自動車	トヨタ	R3.3			4WD
		広報車	スズキ	H28.9			SUVタイプ
		消防ポンプ自動車	いすゞ	H17.3	モリタ		CD- I
	七ヶ宿出張所	高規格救急自動車	日産	H28.1			4WD
		広報車	スズキ	H28.9			SUVタイプ
		水槽付消防ポンプ自動車	日野	H25.3	モリタ		水2,000ℓ、CAFS
		消防ポンプ自動車	日野	H30.1	モリタ	0	水6000、CAFS
		消防ポンプ自動車	日野	H23.1	GM		CD-I、救助資機材搭載
	本署	資器材搬送車	日野	R3.10			4WD、油圧マルチゲート
角 田		高規格救急自動車	トヨタ	R1.11		0	4WD
消		指揮車	ホンダ	H27.2			ワゴンタイプ、8人乗り
防 署		査察車	スズキ	H19.3			軽ワゴン
		消防ポンプ自動車	日野	H29.3	モリタ	0	水6000、CAFS
	五本山正記	消防ポンプ自動車	日野	H21.12	モリタ		CD- I
	丸森出張所	高規格救急自動車	トヨタ	H29.12			4WD
		広報車	スズキ	H24.2			ワゴンタイプ、8人乗り

【Ⅲ警防編】

j	所 属	種別	車名	初年度登 録	ぎ装 メーカー	緊急消防 援助隊 登録車両	摘 要
		水槽付消防ポンプ自動車	日野	H28.2	モリタ	0	水2,0000、CAFS
		消防ポンプ自動車	日野	H19.3	モリタ		CD- I
柴 田	本署	高規格救急自動車	トヨタ	H25.3			4WD
消	平 有	資機材搬送車	日野	H25.12		0	2t、パワーゲート
防署		指揮車	日産	H26.2			ワゴンタイプ、8人乗り
		查察車	スズキ	H21.3			軽ワゴン
	槻木派出所	消防ポンプ自動車	日野	H29.3	モリタ		CD-I 救助資機材搭載
		はしご付消防自動車	いすゞ	H15.2	モリタ	0	30m級
		救助工作車	日野	H28.3	平和機械	0	Ⅱ型
		小型動力ポンプ付水槽車	日野	H30.3	モリタ		水10,0000
		消防ポンプ自動車	日野	H31.2	モリタ	0	水6000、CAFS
	本署	消防ポンプ自動車	日野	H17.3	モリタ		CD- I
大		高規格救急自動車	トヨタ	R5.3			4WD
河		高規格救急自動車	日産	H18.3			4WD, 予備救急車
原消		指揮車	トヨタ	R1.9			ワゴンタイプ、5人乗り
防署		查察車	スズキ	H20.2			軽ワゴン
有		消防ポンプ自動車	日野	R4.12	モリタ		水6000、CAFS
	村田出張所	高規格救急自動車	トヨタ	H30.10			4WD
		広報車	スズキ	H25.1			ワゴンタイプ、8人乗り
		消防ポンプ自動車	日野	R3.12	モリタ		水6000、CAFS
	川崎出張所	高規格救急自動車	日産	H26.12			4WD
		広報車	スズキ	H24.2			ワゴンタイプ、8人乗り

(3)令和4年度整備車両

①高規格救急自動車(大河原消防署配備)





型式		トヨタ	3BF-TRH22	26S						
	全長	5,660mm	乗車定員	7人						
寸法	全幅	1,890mm	車両総重量	3,235kg						
	全高	2,490mm	総排気量	2,690cc						
主要装備	4輪駆動方式、高度救命処置用資機材一式									

②消防ポンプ自動車(大河原消防署村田出張所配備)





型式		日野	PD-XZU378	M						
	全長	5,840mm	乗車定員	5人						
寸法	全幅	1,900mm	車両総重量	4,935kg						
	全高	2,470mm	4,000cc							
主要装備	4輪駆動方式、圧縮空気泡消火装置(CAFS・600L) ホースカー、林野火災用資機材									

③消防支援車(消防本部配備)





型式		三麦	훈 3DA-CV1V	V							
	全長	4,800mm	乗車定員	8人							
寸法	全幅	1,790mm	車両総重量	2,440kg							
	全高	2,010mm	総排気量	2,260cc							
主要装備	4輪駆動方式										

IV 火災編





【令和4年度消防長査閱訓練】

1 火災発生状況

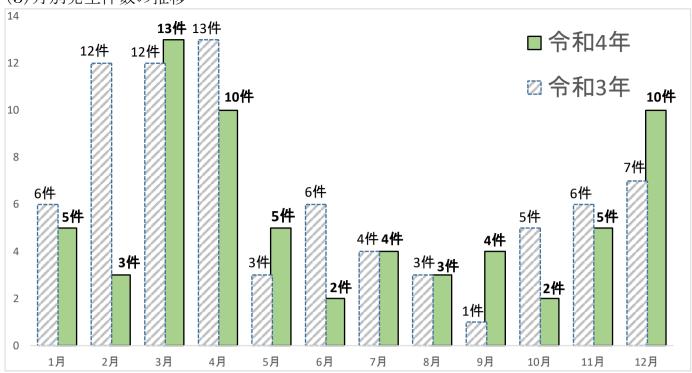
(1)月別

(1))																														
	出	1 1	く 化	‡ ¾	数	烤	善 指	1 t	東	数	焼損	面積	死	負	V	災世	带数	X	20	損	害	額	(千	円)	放水	放水	台数	出動
月別	計	建物	林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建 物 (㎡)	林 野 (a)	者	傷者	盐	全損	半損	小損	り災人員	計	建 建 物	物 収容物	林野	車両	その他	爆発	水 実 施 件 数	消防署	消防団	人員 署員 団員
1月	5	3		2		5	1		3	1	307			2	3	1		2	13	43,259	40,860	2,186		213			5	7	3	74 75
2月	3	1		1	1	1	1				113		1		1	1			2	5,238	4,290	921		16	11		2	5		34 37
3月	13	4	2		7	9	6			3	458	25		1	3	1		2	7	16,519	13,565	1,526	1,312		116		9	15	4	159 189
4月	10	6	1		3	14	7	1	4	2	1,529	14	1	1	4	3		1	6	41,664	32,924	6,801	1,519	180	240		8	20	15	202 347
5月	5	3			2	6	5			1	493	1		1	3	2		1	8	26,042	25,340	700			2		3	5	5	67 134
6月	2	1			1	1				1					1			1	1	3		3								20
7月	4	4				9	3	1	3	2	131				3	1	1	1	7	20,795	11,220	9,569			6		3	6	1	75 70
8月	3	3				7	2		3	2	361			2	4	1		3	18	46,765	46,152	586		2	25		1	4	5	48 37
9月	4	3		1		3	1			2	35									839	80	209		550			2	5		29 16
10月	2	1		1		1				1										105		5		100			1	1		26 8
11月	5	2	2	1		3	1		2		437		1	2	1	1			3	15,857	10,282	1,482	10	2,583	1,500		3	6	3	63 61
12月	10	7	1	1	1	20	14		4	2	1,600	3	1		7	3		4	16	110,452	76,716	32,847		830	59		7	20	11	147 233
合計	66	38	6	7	15	79	41	2	19	17	5,464	43	4	9	30	14	1	15	81	327,538	261,429	56,835	2,841	4,474	1,959		44	94	47	944 1,207
前年	78	36	5	14	23	91	46	3	29	13	10,337	42	7	8	51	24	1	26	128	514,327	413,701	95,015	673	4,555	383		57	138	53	1,167 1,707

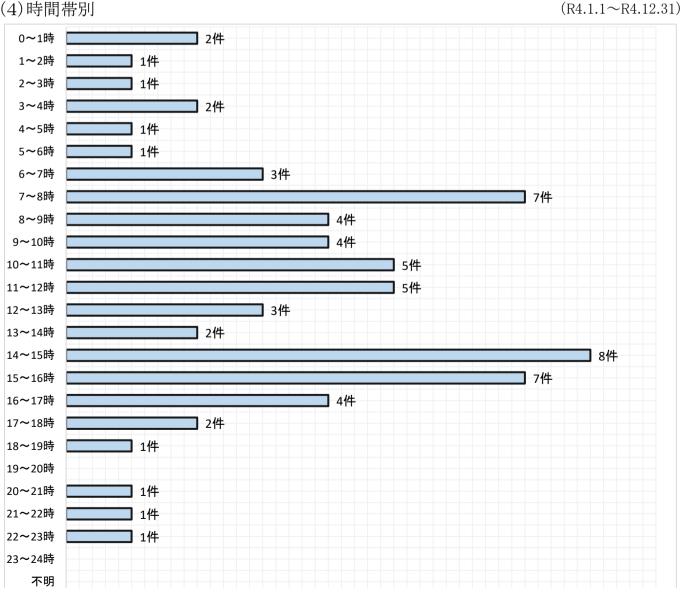
\ X	出	少		‡	数	焼	損		東	数	焼損	面積	死傷	島者	り	災世	井帯	数	ŋ	損	害	額	(千	円)	出
分分		建	林	車	そ		全	半	部	ぼ	建	林	死	負		全	半	小	災		建	:物	林	車	そ	爆	火 率
市	計				0)	計			分		物	野		傷	計				人	計	建	収容物			Ø		学 ※
別		物	野	両	他		焼	焼	焼	や	(m^2)	(a)	者	者		損	損	損	員		物	物物	野	両	他	発	(件)
白石市	7	4	1	1	1	5	2			3	329	3	2	1	3	2		1	4	27472	27046	399		16	11		2.2
角田市	15	9	1		5	32	21	1	9	1	2572	10	1	3	13	7	1	5	45	198073	182781	14272	342	352	326		5.5
蔵王町	8	5		2	1	8	4	1	1	2	837			1	3	2		1	9	21406	16418	979		2450	1559		7.1
七ヶ宿町	1	1				1			1						1			1	2	1709	1560	149					7.9
大河原町	4	4				4			1	3				1	3			3	6	22	5	17					1.7
村田町	9	4	1	3	1	7	5		1	1	518	1			3	2		1	6	49881	20319	29419		143			8.8
柴田町	8	4	1	1	2	4				4		14			1			1	1	1188		168	980	40			2.2
川崎町	5	3			2	7	2		3	2	547			1	1			1	3	10849	1983	8866					6.0
丸森町	9	4	2		3	11	7		3	1	661	15	1	2	2	1		1	5	16938	11317	2566	1519	1473	63		7.4
合計	66	38	6	7	15	79	41	2	19	17	5,464	43	4	9	30	14	1	15	81	327,538	261,429	56,835	2,841	4,474	1,959		4.0
前年	78	36	5	14	23	91	46	3	29	13	10,337	42	7	8	51	24	1	26	128	514,327	413,701	95,015	673	4,555	383		4.7

※出火率とは、人口1万人に対する火災発生件数

(3) 月別発生件数の推移



(4)時間帯別

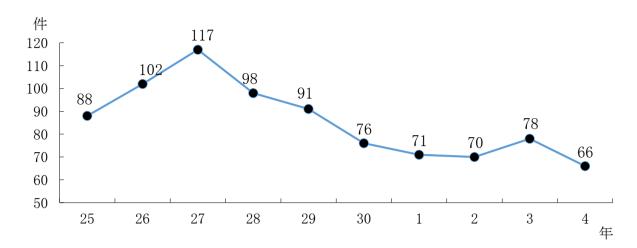


(5)原因別と損害額

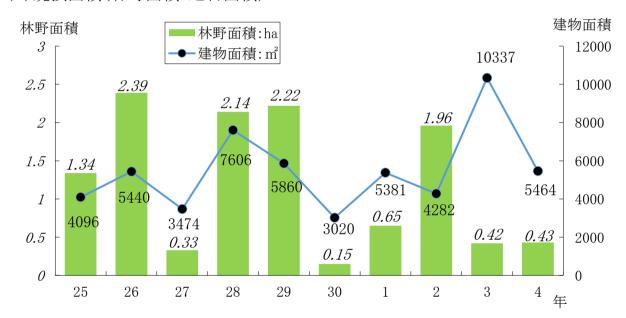
	令	和 4 年	令	和 3 年	令	和 2 年
原因別	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)
たき火	6	20,727	6	9,526	7	4,033
たばこ	5	31,126	7	1,574	5	4,631
こんろ	5	16,560				
電気機器	4	24	4	24,025	5	219
電気装置	3	29,366	1	162		
取灰	3	10,520	2	0	1	0
放火	3	941	8	125,572	2	1,711
ストーブ	2	49,798	3	52,354	3	20,684
焼却炉	2	3,040	1	0	1	1,477
炉	2	551				
溶接機·切断機	2	42	1	173		
マッチ・ライター	2	2	2	6	2	6,948
火入れ	2	0	3	0	1	0
放火の疑い	2	0	3	11	6	3
配線器具	1	46,763				
電灯・電話等の配 線	1	2,873	6	79,236	5	17,111
排気管	1	550	6	1,235	3	12,650
衝突の火花	1	100			1	355
火遊び	1	10				
風呂かまど	1	6	2	139	3	9,085
煙突•煙道			2	26,479		
内燃機関			1	100		
その他	11	46,074	13	39,964	17	72,402
不明	6	68,465	7	153,771	8	45,788
合 計	66	327,538	78	514,327	70	197,097

2 過去10年間における火災発生件数等

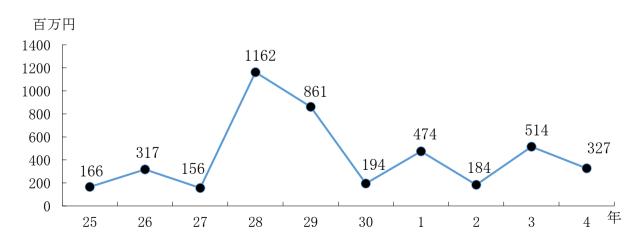
(1)火災件数



(2) 焼損面積(林野面積・建物面積)



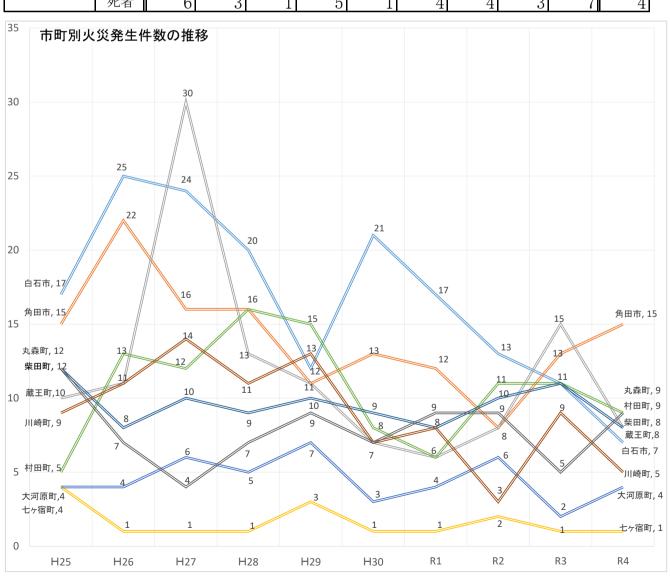
(3)損害額



【Ⅳ火災編】

(4) 市町別火災発生件数及び死者数の推移

年	別	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4
市町別 一		年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
白石市	火災	17	25	24	20	12	21	17	13	11	7
	死者	1	1		1		3		1	1	2
角田市	火災	15	22	16	16	11	13	12	8	13	15
<u>д</u> ш п	死者							2		1	1
蔵王町	火災	10	11	30	13	11	7	6	8	15	8
殿 上 町	死者	2								1	
七ヶ宿町	火災	4	1	1	1	3	1	1	2	1	1
ログ7日 PJ	死者										
大河原町	火災	4	4	6	5	7	3	4	6	2	4
八門原門	死者			1			1	1			
村田町	火災	5	13	12	16	15	8	6	11	11	9
小儿 口 四	死者		2		3				1	1	
柴 田 町	火災	12	8	10	9	10	9	8	10	11	8
未山町	死者								1	1	
川崎町	火災	9	11	14	11	13	7	8	3	9	5
) II	死者	1								1	
丸森町	火災	12	7	4	7	9	7	9	9	5	9
八 林 町	死者	2			1	1		1		1	1
合 計	火災	88	102	117	98	91	76	71	70	78	66
口 詳	死者	6	3	1	5	1	4	4	3	7	4



V 救急編

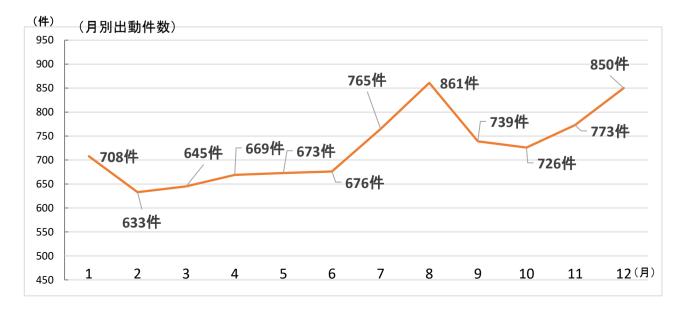


【令和4年度仙南広域消防・陸上自衛隊協同訓練:陸上自衛隊船岡駐屯地にて】

1 救急活動状況

(1)月別 (R4.1.1~R4.12.31)

(1) 月別 事故																
	- 事	事故	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	_			_
1\ `		種別		然	難	通	働	動	般		損		転	医	そ	日
月月	区			災	事	事	災	競	負		行		院	師	\mathcal{O}	平
1 \			災	害	故	故	害	技	傷	害	為	病	搬 送	搬送	佃	均
別\		計 \		舌	议							7.14			1111	Ÿ
1	出動件数	708	6			30	10	4	122	2	5	449	79	1		22.8
	搬送人員	610	2			21	8	4	108	1	5	383	78			19.7
2	出動件数	633	2			30	3	2	90	2	5	428	71			22.6
	搬送人員	539				18	3	1	71		5	370	71			19.3
3	出動件数	645	5	15	2	46	4	4	75	2	13	404	74	1		20.8
	搬送人員	540	1	12		36	2	2	62	1	6	344	74			17.4
4	出動件数	669	6		4	33	4	1	88	1	12	435	84		1	22.3
	搬送人員	561	1		2	28	4	1	72		4	365	84			18.7
5	出動件数	673	3			46	5	10	90		7	425	79	1	7	21.7
	搬送人員	563	1			43	4	9	72		3	352	79			18.2
6	出動件数	676				44	8	7	86	2	6	429	90		4	22.5
0	搬送人員	589				38	7	7	74	1	3	369	90			19.6
7	出動件数	765	3			44	8	5	88	1	12	513	91			24.7
'	搬送人員	660				41	8	5	68		6	441	91			21.3
0	出動件数	861	3		2	48	6	9	83	1	15	611	80		3	27.8
8	搬送人員	664	1		1	42	5	11	65		8	454	77			21.4
0	出動件数	739	1			29	12	4	70	1	13	524	84	1		24.6
9	搬送人員	600				21	12	4	57		8	415	83			20.0
1.0	出動件数	726	1		1	35	7	3	88	2	5	496	88			23.4
10	搬送人員	606			1	28	7	3	72	2	2	403	88			19.5
11	出動件数	773	4			37	7	7	98		9	513	96		2	25.8
11	搬送人員	615	2			33	5	6	79		2	392	96			20.5
1.0	出動件数	850	6		2	57	4	3	101	1	7	575	94			27.4
12	搬送人員	670			1	46	4	2	78	1	4	440	94			21.6
合	出動件数	8,718	40	15	11	479	78	59	1,079	15	109	5,802	1,010	4	17	23.8
計	搬送人員	7,217	8	12	5	395	69	55	878	6	56	4,728	1,005			19.7
前	出動件数	7,543	44	1	5	447	104	44	924	19	90	4,815	1,033	3	14	20.6
年	搬送人員	6,567	7	1	2	373	93	41	793	12	55	4,162	1,026		2	17.9
	•		•													



(2)市町別

(R4.1.1~R4.12.31)

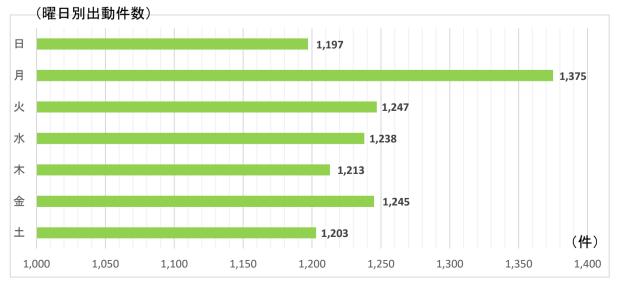
	\	市町別	白	角	蔵	七ケ	大河	村	柴	JI	丸	管	合 合	前
区	分		市	市	王町	宿町	原町	町	町	崎 町	森町	外	計	年
事		火 災	5	10	5	1	2	6	1	4	6		40	44
事		自然災害	5	3				1	6				15	1
故		水 難	1		2		2	1	2	1	2		11	5
種		交通事故	64	86	32	9	62	83	93	26	19	5	479	447
티		労働災害	12	11	4		10	6	16	10	9		78	104
別		運動競技	10	6	8		3	8	21	1	2		59	44
救		一般負傷	215	177	99	16	141	68	213	52	97	1	1,079	924
急		加害	4	2			4	1	2		2		15	19
111		自損行為	16	19	6	3	23	5	26	6	5		109	90
出		急病	1,262	957	474	56	737	330	1,186	283	509	8	5,802	4,815
動	そ	転院搬送	274	165	37	14	243	24	104	73	76		1,010	1,033
件	の他	医師搬送	1						1	1	1		4	3
	ŢĿĿ	その他	2	2	4		4		3	2			17	14
数		計	1,871	1,438	671	99	1,231	533	1,674	459	728	14	8,718	7,543
#		火 災	1	2	1		1			1	2		8	7
事		自然災害	5	2				1	4				12	1
故		水 難	1				2		1		1		5	2
種		交通事故	59	67	23	7	54	70	76	19	16	4	395	373
7至		労働災害	11	9	4		8	5	16	7	9		69	93
別		運動競技	10	5	6		3	8	21		2		55	41
搬		一般負傷	183	145	82	11	115	59	159	43	81		878	793
		加害	2	1							3		6	12
送		自損行為	9	9	2	1	15	1	13	4	2		56	55
人		急病	1075	807	383	47	565	279	881	226	460	5	4,728	4,162
旦		その他	273	165	37	14	241	24	103	72	76		1,005	1,028
員		計	1,629	1,212	538	80	1,004	447	1,274	372	652	9	7,217	6,567

(3) 救急隊別 (R4.1.1~R4.12.31) 急病 1,229 白石 計1826 一般負傷 209 救急隊 転院搬送・その他 320 急病 857 角田 交通事故 64 計1256 ー般負傷 157 転院搬送・その他 178 救急隊 急病 1.108 柴田 涌事故 83 計1603 一般負傷 203 救急隊 転院搬送・その他 209 急病 901 大河原 計1444 交通事故 109 一般負傷, 155 転院搬送・その他 279 救急隊 急病 60 七ヶ宿 交通事故 7 - 計100 救急隊 一般負傷 17 転院搬送・その他 16 急病 512 丸森 交通事故 20 計750 一般負傷 101 救急隊 転院搬送・その他 117 急病 271 川崎 交通事故 27 - 計432 一般負傷 49 救急隊 ■急病 転院搬送・その他 85 ☑交通事故 急病 440 蔵王 <u>交通</u>事故 28 計633 一般負傷 97 ■一般負傷 救急隊 転院搬送・その他 68 ≥ 転院搬送・その他 急病 424 村田 交通事故 73 計674 一般負傷 91 救急隊 転院搬送・その他 86 0 200 400 600 800 1000 1200 (4) 時間帯別 (R4.1.1~R4.12.31) 0~1時 162 1~2時 158 2~3時 128 3~4時 131 4~5時 137 196 5~6時 6~7時 265 381 7~8時 8~9時 540 9~10時 598 10~11時 629 11~12時 616 12~13時 547 522 13~14時 14~15時 461 15~16時 474 16~17時 445 17~18時 453 18~19時 458 19~20時 388 20~21時 313 277 21~22時 22~23時 232 207 23~24時 0 100 200 300 400 500 600 700

(5)曜日別・事故種別

1	D/ 1	1 a .D4	12.31)
(K4.1.	$_{1}\sim$ K4.	12.31)

	-							(111111	~K4.12.31)
事故別	曜日別区分	日	月	火	水	木	金	土	計
›› مار ا	出動件数	3	9	10	5	7	2	4	40
火災	搬送人員	1	2	3	2				8
自然災害	出動件数				2	11	1	1	15
日然火音	搬送人員				1	9	1	1	12
水難	出動件数	3	1	2	1	2	1	1	11
八八天世	搬送人員	2			1		1	1	5
交通	出動件数	69	80	54	70	84	68	54	479
	搬送人員	60	67	48	59	67	60	34	395
労働災害	出動件数	3	17	11	16	9	14	8	78
刀側火音	搬送人員	2	16	10	13	9	11	8	69
運動競技	出動件数	16	4	3	8	5	5	18	59
上 里别别汉 	搬送人員	14	3	3	10	5	4	16	55
一般負傷	出動件数	159	169	155	147	145	135	169	1,079
一双只汤	搬送人員	126	136	130	126	117	106	137	878
加害	出動件数	6	2	1	1	2	2	1	15
加古 	搬送人員	2		1		1	2		6
自損行為	出動件数	15	19	15	14	18	15	13	109
日頂行荷	搬送人員	7	7	12	9	10	5	6	56
急病	出動件数	859	875	816	806	785	817	844	5,802
本物	搬送人員	700	733	660	641	635	658	701	4,728
その他	出動件数	64	199	180	168	145	185	90	1,031
て (7)1世	搬送人員	61	196	176	162	142	181	87	1,005
合計	出動件数	1,197	1,375	1,247	1,238	1,213	1,245	1,203	8,718
	搬送人員	975	1,160	1,043	1,024	995	1,029	991	7,217
前年	出動件数	999	1,153	1,028	1,077	1,086	1,144	1,056	7,543
Hil 11 ,	搬送人員	845	1,013	909	932	953	1,001	914	6,567



(6) 傷病程度別

(R4.1.1~R4.12.31)

程度別 種別	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	合 計
火 災		3	5			8
自然災害		1	7	4		12
水難事故	1	1	3			5
交通事故	6	15	147	227		395
労働災害	2	9	31	27		69
運動競技		1	21	33		55
一般負傷	6	52	469	351		878
加害		1	2	3		6
自損行為	3	3	35	15		56
急病	154	437	2,801	1,335	1	4,728
その他		205	743	57		1,005
計	172	728	4,264	2,052	1	7,217
前年比較	+34	-40	+246	+409	+1	+650

(7)年齢区分別

(R4.1.1~R4.12.31)

種別	火	自然災	水	交 通 事	労働災	運動競	一般負	加	自損行	急	転院・その	合
年齢	災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	他	計
新生児										2	3	5
乳幼児				9			26			128	15	178
7 ~ 17				28		37	23		7	96	12	203
18 ~ 24	2			48	4	9	13		10	105	10	201
25 ~ 34	1		1	50	10	2	21		8	146	17	256
35 ~ 44	1		1	30	9	2	24	1	7	184	32	291
45 ~ 54	1		1	56	12	2	40	1	9	291	60	473
55 ~ 64	1	3		51	18	3	75	2	5	379	85	622
65 ~ 74		1		58	13		134		5	851	201	1,263
75歳以上	2	8	2	65	3		522	2	5	2,546	570	3,725
合 計	8	12	5	395	69	55	878	6	56	4,728	1,005	7,217
前年比較	+1	+11	+3	+22	-24	+14	+85	-6	+1	+566	-23	+650

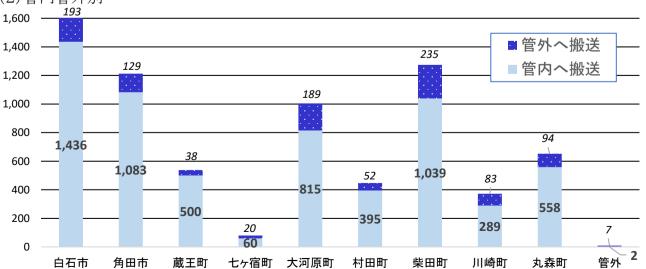
2 医療機関収容状況

(1) 発生市町と収容医療機関の所在地別の状況

(R4.1.1~R4.12.31)

発生	発生 市町別 人員 市町内	白石市	角田市	蔵王町	七 ケ 宿 町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸 森 町	管 轄 外	計	所在別の構成収容医療機関
	医療機関 🔪	1,629	1,212	538	80	1,004	447	1,274	372	652	9	7,217	比の
	上市町別	37.4%	18.9%	2.4%	0.0%	62.8%	1.6%	3.6%	25.3%	23.5%			
	白石市	609	56	176	32	142	42	102	9	18		1,186	16.4%
	角田市	3	229			16		10		21		279	3.87%
	蔵王町	1		13		3						17	0.24%
	七ヶ宿町											0	0.00%
	大河原町	822	767	302	28	631	330	879	185	366	2	4,312	59.7%
	村田町						7					7	0.10%
収 容	柴田町		9	1		10	3	46	1			70	0.97%
医	川崎町	1		8		8	13	2	94			126	1.75%
療機	丸森町		22			5				153		180	2.49%
関の	管内計	1,436	1,083	500	60	815	395	1,039	289	558	2	6,177	85.6%
所 在	仙台市	89	64	22	3	153	36	76	77	31		551	7.63%
地	名取市	21	8	4		9	4	26	3	6		81	1.12%
別	岩沼市	17	49	9		21	10	129		15		250	3.46%
	塩釜市											0	0.00%
	宮城県北					1		1		1		3	0.04%
	亘理郡	2	5			1		1		8		17	0.24%
	福島県	64	3	2	5		2	2		33	4	115	1.59%
	山形県			1	12	4			3		3	23	0.32%
	管外計	193	129	38	20	189	52	235	83	94	7	1,040	14.4%
管外	別 ———	88.2%	89.4%	92.9%	75.0%	81.2%	88.4%	81.6%	77.7%	85.6%	22.2%	85.6%	
収容		11.8%	10.6%	7.1%	25.0%	18.8%	11.6%	18.4%	22.3%	14.4%	77.8%	14.4%	/

(2)管内管外别



3 高速道路救急活動状況

(1)月別発生状況 (R4.1.1~R4.12.31)

(1)	ָנית נ	尤工	1/10	L													(11	T.1.	I 11	4.12.	.01)
(種別		出	動	h	件	娄	ţ		搬	送	<u>.</u>	人	ļ	/III-	傷	5	 有	呈点	叓	性	別
	火	交通事	一般負	急	自損行	その	計	火	交通事	一般負	急	自損行	その	計	死	重	中等	軽	その	男	女
月別\	災	故	傷	病	為	他		災	故	傷	病	為	他		亡	症	症	症	他		
1	1	2		1			4		1		1			2			2			1	1
2		3		1			4		1		1			2			1	1		2	
3		4		1			5		2		1			3	1			2		3	
4		1		4			5		1		3			4		1	1	2		3	1
5				2			2				1			1			1			1	
6		3		4			7		3		4			7		1		6		5	2
7		1		1			2		1		1			2			1	1		2	
8		1		3			4		1		2			3			1	2		3	
9		3		2			5				2			2			1	1			2
10		1		2			3		1		1			2			1	1		2	
11	1	1		1			3		1		1			2			1	1		2	
12		3		2			5		4					4			4			4	
計	2	23	0	24	0	0	49	0	16	0	18	0	0	34	1	2	14	17	0	28	6
前年	6	30	0	19	0	0	55	0	28	0	11	0	0	39	0	3	15	21	0	30	9

(2)管轄市町別の出動状況

(R4.1.1~R4.12.31)

市町別高速別		白石市	蔵王町	村田町	名取市	仙台市	川崎町	山形市	計	合計
東北自動車道	7	4	8	16	0	0			35	49
山形 自動車道				4			5	5	14	49

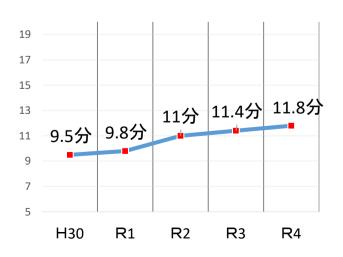
4 市町別現場到着及び収容所要時間状況

(R4.1.1~R4.12.31)

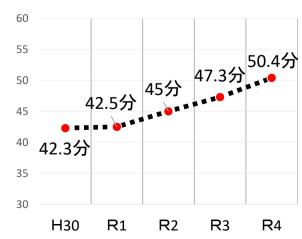
£ 111		覚 知	コから	,現 場	易 到	着まっ	で		覚 知	コから) 医 渥			<u>1~R4.1</u> 容ま	
種別	3	3	5	10	20		平	10	10	20	30	60	120		平
	分	5	5	5	分	計	均	分	5	5	5	5	分	計	均
市町別	未	4	9	19	以	日日	時	未	19	29	59	119	以	日日	時
1111/01	満	分	分	分	上		分	満	分	分	分	分	上		分
白石市	9	35	947	670	184	1,845	11.0		9	179	1,119	282	15	1,604	47.4
角田市	4	91	568	587	123	1,373	11.0		15	72	810	254	13	1,164	50.5
蔵 王 町	1	2	122	442	97	664	14.4			15	369	144	7	535	54.5
七ヶ宿町		10	47	32	10	99	10.9			1	18	57	4	80	75.2
大河原町	5	27	541	664	62	1,299	10.8		9	162	725	163	6	1,065	44.6
村田町	1	12	202	227	32	474	11.2			18	287	85	8	398	50.2
柴田町	4	12	713	942	101	1,772	11.3		3	100	1,026	208	7	1,344	47.0
川崎町	4	4	171	207	76	462	13.2		3	24	205	131	11	374	57.3
丸森町	3	39	172	335	176	725	15.3		1	31	287	312	19	650	63.4
管 外					5	5	32.8					3		3	78.3
計	31	232	3,483	4,106	866	8,718	11.8	0	40	602	4,846	1,639	90	7,217	50.4

(過去5年間の平均所要時間の推移)

■■ 覚知から現場到着まで



■ •● ■ 覚知から医療機関収容まで



5 救急隊員が実施した応急処置状況

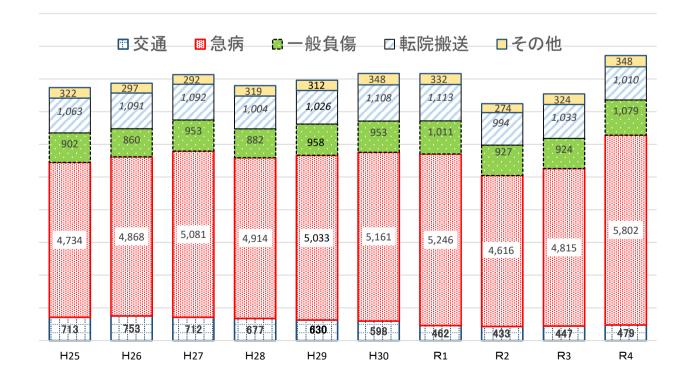
								(R4.1.1∼	R4.12.31)
へ 応急	急処置種別		種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計	前年
応	急処置	対象	人員	4,728	395	878	1,216	7,217	6,567
止			血	20	27	89	19	155	197
固			定	18	125	97	60	300	307
人	工	呼	吸	13			2	15	15
胸	骨	圧	迫					0	0
心	肺	蘇	生	191	6	8	9	214	201
	自動心	臓マップ	サージ	(105)	(2)	(6)	(6)	(119)	(115)
酸	素	吸	入	952	16	50	259	1,277	1,169
気	道	確	保	208	6	9	10	233	110
	うち経り	鼻エア	ウェイ					(0)	(0)
	うち昇	異 物	除去			(1)		(1)	(3)
		道閉	鎖式	(72)		(2)	(2)	(76)	(74)
	うち多	着管	挿 管	(2)		(1)	(1)	(4)	(6)
保			温	302	26	55	80	463	558
被			覆	17	58	163	39	277	282
在	宅 療		継続	14		1		15	22
除	糸 ————	H	動	14	1	1		16	19
静	脈 路 確	保 (CP.	A 前)	55	1	5	2	63	82
	脈路確			79	1	1	3	84	65
	アドレ	サリ	与 ン <u>)</u>	46	2		3	51	35
楽 (エピ	グーク	与 ン し			1		1	0
薬 ()	剤 ブ ド ウ	投 糖 溶	与 液)	18				18	18
ш.	圧	測	定	4,456	386	848	1,191	6,881	6,259
心	呼音	音 聴	取	564	78	75	87	804	868
ш.	中酸素	慰	和 度	4,549	388	870	1,209	7,016	6,363
ш.	糖	測	定	116	1	2	7	126	111
心	電計に	よる	観 察	3,162	109	299	697	4,267	3,975
	うち心	電 図	伝 送	(269)			(53)	(322)	334
そ	0)	他	4,531	382	851	1,183	6,947	5,934
	合		計	19,325	1,613	3,425	4,860	29,223	
	前		年	17,081	1,530	3,066	4,913		26,590

<u>※</u> ()内は内訳

6 過去10年間の出動・搬送状況

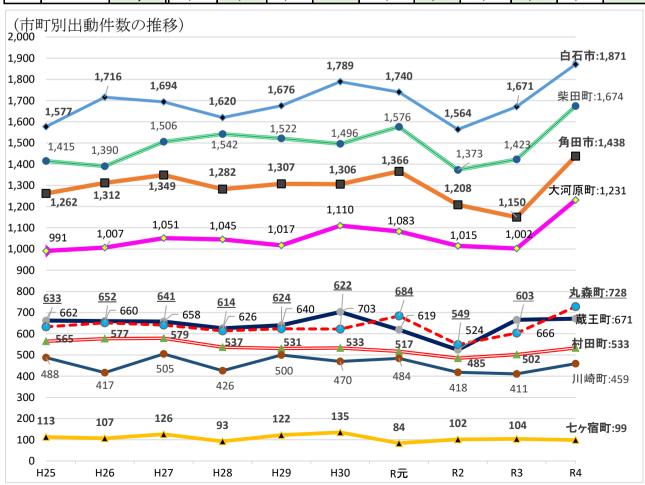
(1)事故種別毎

事故別	計		交	通	急	病	一般	一般負傷		転院搬送		その他	
年	出 動 件 数	搬送人員	出 動 件 数	搬送人員	出 動 件 数	搬送人員	出 動 件 数	搬送人員	出 動 件 数	搬送人員	出 動 件 数	搬送人員	
H25	7,734	7,023	713	715	4,734	4,209	902	898	1,063	1,062	322	139	
H26	7,869	7,013	753	701	4,868	4,267	860	860	1,091	1,091	297	94	
H27	8,130	7,278	712	672	5,081	4,485	953	847	1,092	1,088	292	186	
H28	7,796	6,956	677	637	4,914	4,316	882	777	1,004	993	319	233	
H29	7,959	7,047	630	592	5,033	4,368	958	849	1,026	1,018	312	220	
H30	8,168	7,246	598	558	5,161	4,486	953	866	1,108	1,102	348	234	
R1	8,164	7,149	462	427	5,246	4,520	1,011	878	1,113	1,107	332	217	
R2	7,244	6,351	433	374	4,616	3,983	927	820	994	991	274	183	
R3	7,543	6,567	447	373	4,815	4,162	924	793	1,033	1,026	324	213	
R4	8,718	7,217	479	395	5,802	4,728	1,079	878	1,010	1,005	348	211	
10年 平均	7,933	6,985	590	544	5,027	4,352	945	847	1,053	1,048	317	193	



(2) 市町別

	11.170.1		,	—					مارار	1.1		kaka
年	市町別 数 人員別	計	白石市	角田市	蔵王町	七 ケ 宿 町	大河原町	村田町	柴田町	崎町	丸 森 町	管外
H25	出動件数	7,734	1,577	1,262	662	113	991	565	1,415	488	633	28
捔	般送人員	7,023	1,448	1,108	629	107	908	515	1,271	443	572	22
H26	出動件数	7,869	1,716	1,312	660	107	1,007	577	1,390	417	652	31
捔	股送人員	7,013	1,582	1,127	592	99	896	508	1,202	391	590	26
H27	出動件数	8,130	1,694	1,349	658	126	1,051	579	1,506	505	641	21
捔	股送人員	7,278	1,564	1,188	588	113	928	516	1,318	462	585	16
H28	出動件数	7,796	1,620	1,282	626	93	1,045	537	1,542	426	614	11
捔	股送人員	6,956	1,477	1,161	565	86	929	471	1,302	395	562	8
H29	出動件数	7,959	1,676	1,307	640	122	1,017	531	1,522	500	624	20
捔	股送人員	7,047	1,532	1,181	580	108	919	479	1,201	456	572	19
H30	出動件数	8,168	1,789	1,306	703	135	1,110	533	1,496	470	622	4
捔	股送人員	7,246	1,597	1,178	638	123	979	474	1,279	417	558	3
R1	出動件数	8,164	1,740	1,366	619	84	1,083	517	1,576	484	684	11
拚	改送人員	7,149	1,587	1,178	546	78	954	444	1,330	448	572	12
R2	出動件数	7,244	1,564	1,208	524	102	1,015	485	1,373	418	549	6
拚	改送人員	6,351	1,402	1,039	478	85	911	417	1,182	365	466	6
R3	出動件数	7,543	1,671	1,150	666	104	1,002	502	1,423	411	603	11
拚	设送人員	6,567	1,487	1,015	579	94	871	437	1,194	346	537	7
R4	出動件数	8,718	1,871	1,438	671	99	1,231	533	1,674	459	728	14
搬送人員		7,217	1,629	1,212	538	80	1,004	447	1,274	372	652	9
計	出動件数	79,325	16,918	12,980	6,429	1,085	10,552	5,359	14,917	4,578	6,350	157
μI	搬送人員	69,847	15,305	11,387	5,733	973	9,299	4,708	12,553	4,095	5,666	128



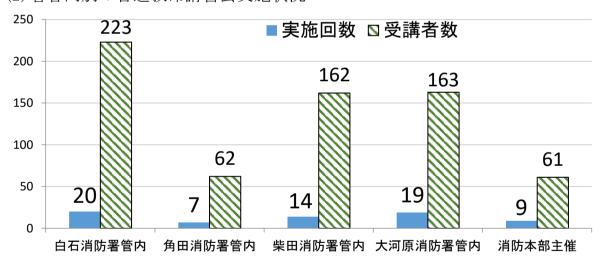
7 応急手当講習会等の実施状況

(1)各種講習会実施状況

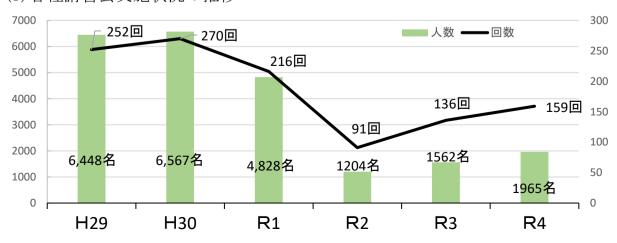
(R4. 1. 1~R4. 12. 31)

講習種別	受講者数	講習回数	内 容
普通救命講習会 (3時間講習)	671名	69回	心肺蘇生法(主に成人対象)、AEDの使い方、 異物除去法、大出血時の止血法等、救命手当て について学びます。
上級救命講習会 (8時間講習)	42名	4回	普通救命講習の内容に加えて、小児・乳児の心 肺蘇生、傷病者管理、外傷の応急手当、搬送法 などを学びます。
救命入門コース (1.5時間講習)	76名	6回	小学校高学年から中学生の方、これから普通救 命講習を受講される方等を対象とした、胸骨圧 迫やAEDの使い方を中心に学ぶコースです。
応急手当普及員講習会 (3日間講習)	22名	2回	学校や事業所等で応急手当を普及していただける方を養成するための講習です。講習修了者には普及員認定証が交付されます。
応急手当普及員再講習会 (3時間講習)	29名	4回	前回の応急手当普及員講習受講日から3年以内 に再度受講する方のための講習です。
応急手当講習会 (3時間未満講習)	1, 125名	74回	救急講話や外傷の処置など、時間や内容について受講者の希望に沿った形で開催します。
合 計	1,965名	159回	

(2)署管内別の普通救命講習会実施状況



(3)各種講習会実施状況の推移



VI 救助編







【高機能救命ボート取扱い訓練:阿武隈川丸森船着場】

1 救助出動•活動状況

(1)月	別						1	35 3	切出	'割•	冶 製	水大	ሪ -					(P/	I.1.1∼R	1 19 21)
区分		事	本 本種別	川出動・	 活動作 	牛数()内は	活動件	数				事	故種	別	救	助人		i.1.1 - IV-	1.12.31)
月別	火災	交通事故	水難事故	自然災害風水害等	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	計	火災	交通事故	水難事故	自然災害風水害等	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	#H
1月		(2) 7			(1)	1				(3)		2			1					3
2月		6				(3)			(1)	(4) 10						3			1	4
3月		(6) 7	(1)			(2)			(3)	(12) 16		7	1			2			3	13
4月		(2)	(2)						(2) 4	(6) 10		2	2						2	6
5月		(3) 4				1			(5) 7	(8) 12		3							5	8
6月		(4) 5							(2)	(6) 9		4							2	6
7月		3							(1)	(1) 5									1	1
8月		(5) 7	(3)			1			(1)	(9)		6	3						1	10
9月		(1)	(1)		(1)	(1)			(3)	(4)		1							4	5
10月		(1)	(1)		(1)	(2)				(5)		1	1		1	2				5
11月		2	(4)			(2)			1	(2)						2				2
12月	(0)	(5)	(1)	(0)	(0)	(3)	(0)	(0)	(4.0)	(9) 16		8	1			4				13
合計	(0)	(29) 61	(8)	(0)	(2)	(12)	(0)	(0)	(18)	(69) 124	0	34	8	0	2	13	0	0	19	76
前年		(26) 48	(1) 5		(1) 2	(5) 14	1		(12) 21	(45) 91		30	1		1	5			12	49
(2)市	町別	事	本 故種別	川出動・	活動信)内は	活動件	数				事	故 種	別		助人		1.1.1∼R	4.12.31)
月別	火災	交通事故	水難事故	自然災害風水害等	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	計	火災	交通事故	水難事故	自然災害風水害等	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	#
白石市		(5)	(1)			(3)			(2)	(11)		5	1			3			2	11
角田市		(5) 15	(1)		(1)	(1) 2			(3)	(9) 21		8				1			3	12
蔵王町		(3) 4 (1)	(1)		(1)				(2)	(7) 10 (1)		4	1		1				2	8
七ヶ宿町		(3)	(2)			(2)			(1)	(8)		1								1
大河原町		9 (5)	(1)			6			2	19 (6)		3	2			2			1	8
村田町		8 (2)	1 (2)			(6)			(6)	10 (16)		5	1			_			_	6
柴田町		5 (3)	2 (1)		(1)	7			9 (4)	23 (9)		2	2		1	7			7	18
川崎町		6 (2)	1		1				7	15 (2)		2	1		1				4	10
管外		4								(0)		4								0
合計		(29)	(8)		(2)	(12)			(18)	(69)		34	8		2	13			19	76
前年		(26) 48	9 (1) 5		(1) 2	(5) 14	1		30 (12) 21	(45) 91		30	1		1	5			12	49
		40	บ	L	4	14	1		41	91										

【VI救助編】

(3) 年齡·性別·傷病程度別

(R4.1.1<u>~R4.12.31)</u>

傷病程度 •性別		死亡			重症			中等症			軽症			その他			計		
年齢	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	
新生児														2	2		2	2	
乳幼児													4	2	6	4	2	6	
7歳 ~ 17歳							1		1							1		1	
18歳 ~ 24歳								1	1					2	2		3	3	
25歳 ~ 34歳	1		1				3		3	1		1				5		5	
35歳 ~ 44歳				2		2	1		1	1	2	3		1	1	4	3	7	
45歳 ~ 54歳	1	1	2	1	1	2	2		2	1		1				5	2	7	
55歳 ~ 64歳	1		1	2		2	2	1	3	2	2	4		2	2	7	5	12	
65歳以上	4	3	7	2	1	3	4	2	6	3	4	7	1	4	5	14	14	28	
不 明	2	1	3					1	1					1	1	2	3	5	
計	9	5	14	7	2	9	13	5	18	8	8	16	5	14	19	42	34	76	

(4) 救出所要時間

(R4.1.1~R4.12.31)

(1)	,					(117.1)	.1' ~K4.12.31)
所要時間、件数			救 出	に要し	」た 時	間	
事故種別	~10分	10~19分	20~29分	30~59分	60~119分	120分以上	計
火 災							
交通事故	17	5	2	2	3		29
水難事故	3	2		1	2		8
自然災害							
機械事故				2			2
建物事故	5	2	2	3			12
ガス酸欠							
爆発事故							
その他	7	3	2	5	1		18
合 計	32	12	6	13	6		69

(5) 救助活動に使用した器具機材

バックボード	13	回
保護材・あて木	5	口
救助ロープ各種	8	口
大型油圧器具	3	□
投光器	5	口
救助用胴衣	4	口
救命ボート	1	口
	1	口
万能斧	1	口
縛帯等	1	□

各種梯子	7 回
ワイヤー類	2 回
可搬ウインチ	2 回
ガラス切断機	4 回
空気切断機	2 回
鉄線カッター	1 回
舟形担架•平担架	5 回
カラビナ・滑車	6 回
その他	8 回

2 救助隊資機材保有状況

(R5.4.1現在)

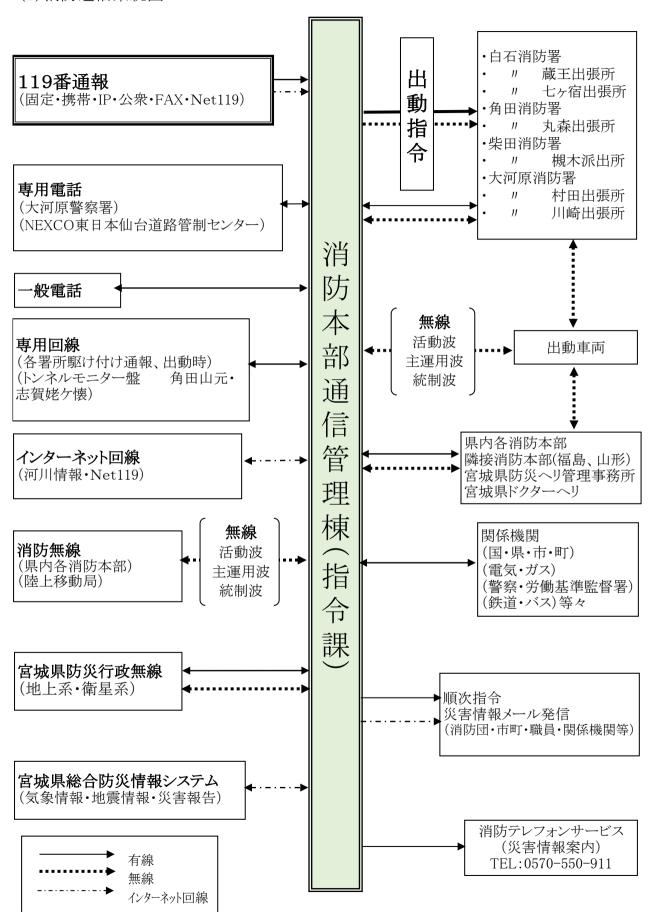
		l .		(R5.4.1	<u> </u>
種別	品名	数量	種別	品名	数量
	かぎ付きはしご	5	呼吸保護用用具	酸素呼吸器	4
	金属製折りたたみ梯子 又はワイヤー梯子	2	· 1 / / / / / / / / / / / / / / / / / /	防毒マスク	41
	救命索発射銃	2		耐電手袋	10
一般救助器具	平担架	5		耐電ズボン	7
	三連梯子	6		防塵メガネ	50
	空気式救助マット	1		防塵マスク	25
	サーバイバースリング 又は救助用縛帯	19	隊員保護用器具	陽圧式化学防護服	6
	油圧ジャッキ	6	炒 . 以	耐電衣	7
	可搬ウインチ	9		耐電長靴	7
	大型油圧スプレッダー	3		携帯警報機	21
重量物排除用器具	油圧スプレッダー	6		化学防護服(陽圧式除く)	9
	マンホール救助器具	2		耐熱服	12
	マット型空気ジャッキ	4		浮標	1
	救助用支柱器具	1		船外機	6
	油圧切断機	2	水難救助用器具	救命胴衣	56
	ガス溶断器	1		救命浮環	11
	鉄線カッター	10		救命ボート	6
	大型油圧切断機	3	山岳救助用器具	バスケット型担架	6
切 断 用 器 具	エンジンカッター	6	検 索 用 器 具	簡易画像探索機	1
	チェーンソー	7		熱画像直視装置	4
	空気鋸	6	京	水中探査装置	1
	空気切断機	2	高度救助用器具	地中音響探知機	1
	万能斧	5		夜間用暗視装置	1
	携帯用コンクリート破壊器具	2		送排風機	3
破壊用器具	ハンマドリル	2		投光器	7
	ハンマー	5		携帯拡声器	6
	削岩機	2		緩降機	3
	有毒ガス測定器	5	その他の救助用器具	携带投光器	8
 検知・測定用器具	放射線測定器	14		携帯無線機	4
快和·侧比用裔县 	可燃性ガス測定器	4		車両移動器具	1
	酸素濃度測定器	4		ロープ登降機	3
呼吸保護用用具	空気呼吸器	31		発電機	6

VII 通信編



1 通信施設

(1)消防通信系統図



【Ⅷ通信編】

(2)無線施設等一覧

(R5.4.1現在)

種類	所属別	合計	出力(w)	指令課	無線基地局	警防課	管理課	白石消防署	蔵王出張所	七ヶ宿出張所	角田消防署	丸森出張所	柴田消防署	槻木派出所	大河原消防署	村田出張所	川崎出張所	備考
無線	基地局	6	10	1	5													
局	固定局	2	10 mW	1	1													18GHz
	卓上型	18	5					2	2	2	2	2	2		2	2	2	
陸	車載型	53	5			4		9	4	3	7	4	6	1	9	3	3	
上移	携帯型	56	1	6				7	5	3	7	5	6	1	7	4	5	
動局	沙市主	76	1			7		10	6	3	10	6	9	2	11	6	6	署活系(400MHz帯)
间	可搬型	2	5	2														
	受令機	11	1					1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	
	携帯電話	33		2		5	1	4	2	2	3	2	3	1	4	2	2	警防課タブレット Wi-Fiルーター
携	帯電話(衛星)	5		2		1				1		1						

(3)通信回線構成

回線名	数量	備考	回線名	数量	備考
119回線	6	ISDN×4、携帯IP×2	宮城県防災情報端末	1	MIDORI
〃 非常用	2	アナログ×2	指令装置メンテナンス用	1	
〃 転送用	1		トンネルモニター番	1	角田山元 志賀姥ケ懐
指令回線(データ・音声)	10	ビジネスイーサ	加入電話	4	
順次指令回線	2	ISDN	FAX	1	
位置情報受信装置用	2	IP-VPN	災害メール発信用	1	
NEXCO専用回線	1		消防テレフォンサービス	1	NTTコミュニ ケーション
大河原警察署専用回線	1		Net119	3	

(4) 消防緊急情報システム主要機器等一覧

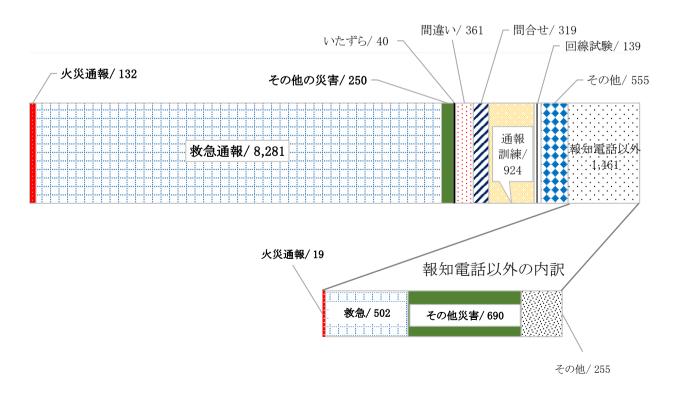
		消		白			角		柴		大			
所属別	合	防本	指	石消	蔵王	七ヶケ	田消	丸森	田消	槻木	河原	村田	川崎	/++: - 1 -*.
16K 111 km to 114	計	部	令 課	防署	出張	宿出張	防署	出張	防署	派出	消防	出張	出張	備考
機器等名称			HAY	1	所	所	1	所	1	所	署	所	所	
指揮台	1		1											
指令台	2		2											
無線統制台	1		1											
長時間録音装置	1		1											
非常用指令装置	1		1											
指令制御装置	2		2											
位置情報受信装置	1		1											統合型
119番FAX受信装置	1		1											
署所指令端末装置	11	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
車両運用表示盤	11		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
多目的情報表示盤	2	1	1											
自動出動指定装置	2		2											
状況表示管理装置	1		1											
指令電送装置	1		1											
指令電送出力装置	10			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
地図等検索装置	3		3											
気象観測装置	1		1											
車両動態位置管理装置	1		1											
AVM-GPS車載端末装置	50	3		8	4	3	7	4	5	1	9	3	3	Ⅱ·Ⅲ型
支援情報管理装置	1		1											
支援情報端末装置	26	1	4	3	2	1	3	2	3		3	2	2	
届出情報管理装置	1		1											
音声合成装置	2		2											
災害状況等自動案内装置	1		1											
自動順次指令装置	1		1											
補助受付装置	7		7											
駆け込み通報装置	9			1	1	1	1	1	1	1		1	1	
見学者用案内装置	1		1											
監視カメラ	2		1								1			大、指
直流電源装置	13		3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
無停電電源装置	10		1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	
光動発電機	1		1											
回線制御装置	1		1											

2 通報受信状況

(1)月別通報受信件数

(R4.1.1~R4.12.31)

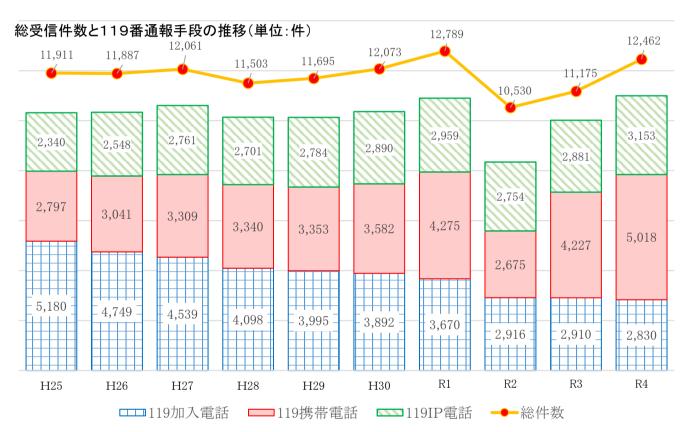
	区分	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	月 計	12,462	950	856	1,050	914	1,012	1,091	1,039	1,133	978	1,021	1,190	1,228
	小 計	11,001	829	748	906	823	859	897	928	997	882	936	1091	1105
報	火災通報	132	6	7	12	29	14	1	12	9	6	6	5	25
知電話	救急通報	8,281	676	608	608	639	625	643	729	811	702	699	744	797
話(その他の 災害通報	250	16	12	41	17	26	21	15	28	15	16	15	28
1 1	いたずら	40	7	8	0	1	0	5	2	2	5	0	1	9
9 番	間違い	361	23	18	43	22	30	27	38	33	35	27	23	42
) 受	問い合わせ	319	24	17	29	24	20	25	22	40	20	25	35	38
受信件数	通報訓練	924	32	32	90	49	71	115	53	26	60	120	186	90
数	回線試験	139	7	7	12	12	29	18	8	8	7	4	24	3
	その他	555	38	39	71	30	44	42	49	40	32	39	58	73
	小 計	1,461	121	108	144	91	153	194	111	136	96	85	99	123
報知	火災通報	19	2	2	2	1	1	2	2	0	2	0	2	3
電話	救急通報	502	38	40	32	28	46	39	44	60	48	37	38	52
以外	その他の 災害通報	690	53	61	103	49	67	49	55	62	45	38	51	57
	その他	250	28	5	7	13	39	104	10	14	1	10	8	11



(単位:件)

(2)各種通報受信状況の推移

区分	年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
119番		10,317	10,338	10,609	10,139	10,132	10,364	10,904	9,345	10,018	11,001
	加入	5,180	4,749	4,539	4,098	3,995	3,892	3,670	2,916	2,910	2,830
	携帯	2,797	3,041	3,309	3,340	3,353	3,582	4,275	3,675	4,227	5,018
	ΙP	2,340	2,548	2,761	2,701	2,784	2,890	2,959	2,754	2,881	3,153
加入	電話	530	503	501	518	524	446	500	408	447	553
警察電話		35	16	15	17	22	16	16	8	2	9
NEXCO電話		47	33	29	27	27	17	19	7	20	13
自己覚知		78	62	86	76	56	52	53	27	17	22
駆け	付け	52	56	45	46	4	53	48	58	44	36
その	他	852	879	776	680	886	1,125	1,249	677	627	828
合	計	11,911	11,887	12,061	11,503	11,695	12,073	12,789	10,530	11,175	12,462
1日あた	り件数	32.5	32.6	33.0	31.5	32.0	33.0	34.9	28.7	28.8	34.1



(3)Net119着信状况

区分 年	R1	R2	R3	R4
火災	0	0	0	0
救急	0	0	0	0
テスト	22	18	13	15

Net119は音声の聞き取れない人や、声で知らせることができない人が、携帯電話などで簡単に11 9番へ通報できるシステムです。

詳しくは仙南消防本部へお問い合わせください。 仙南消防本部

Tel 0224-52-1050(代表)

消防年報

(令和4年版) 令和5年7月刊行

編集 発行 仙南地域広域行政事務組合消防本部

〒989-1264

宮城県柴田郡大河原町字新青川 1 番地 1
TEL 0 2 2 4 (5 2) 1 0 5 0 (代)
FAX 0 2 2 4 (5 2) 1 0 5 6
E-mail fd_kanri@az9.or.jp